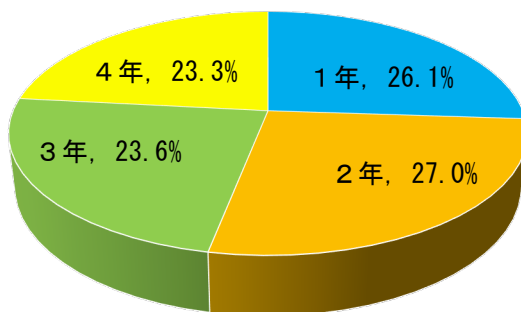
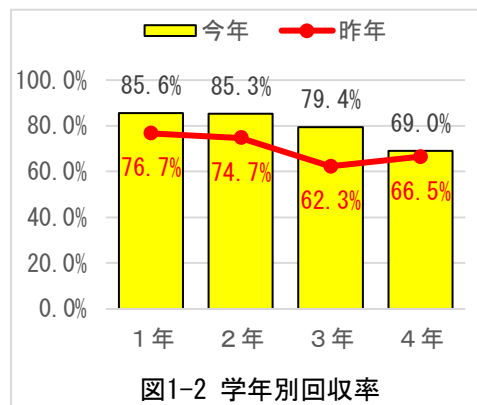
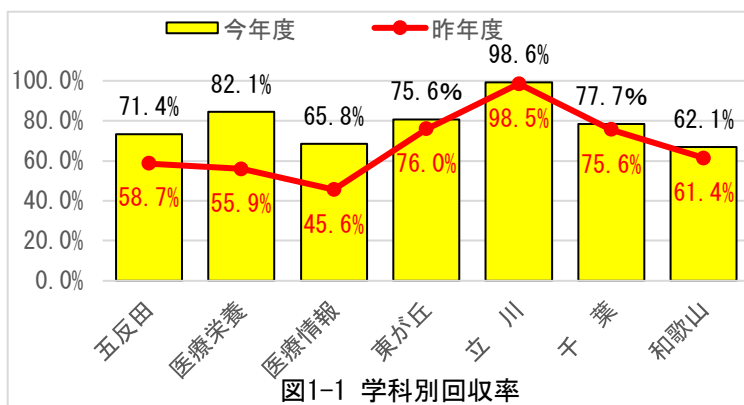


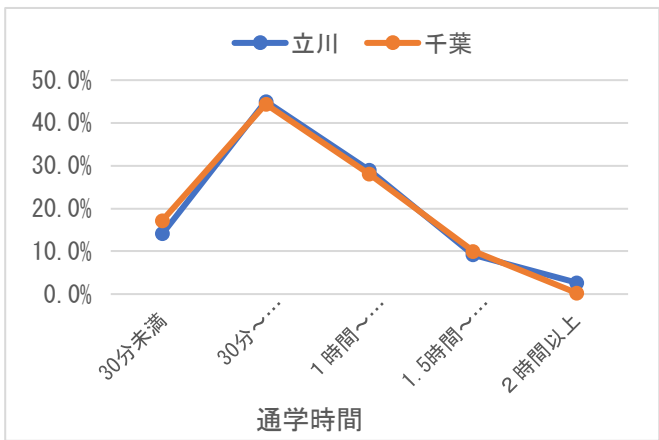
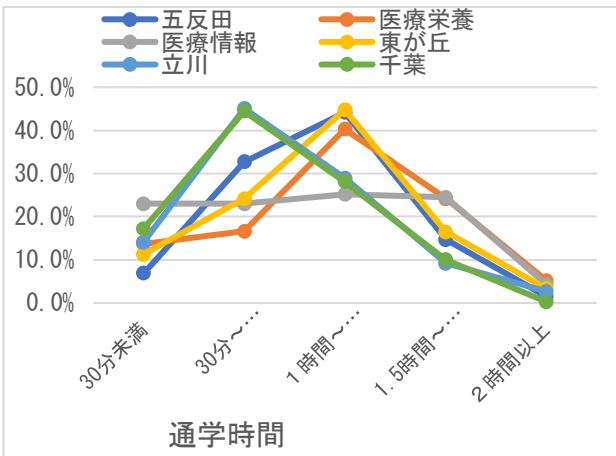
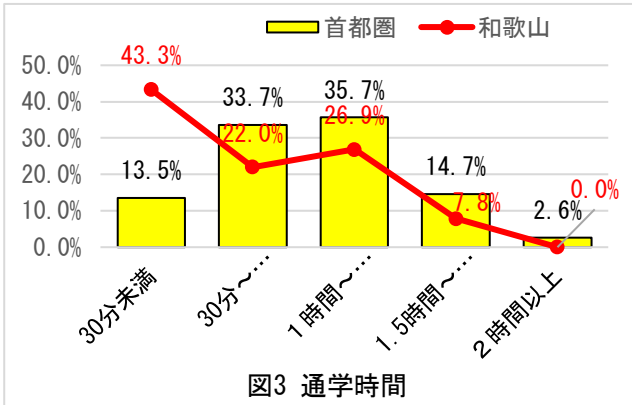
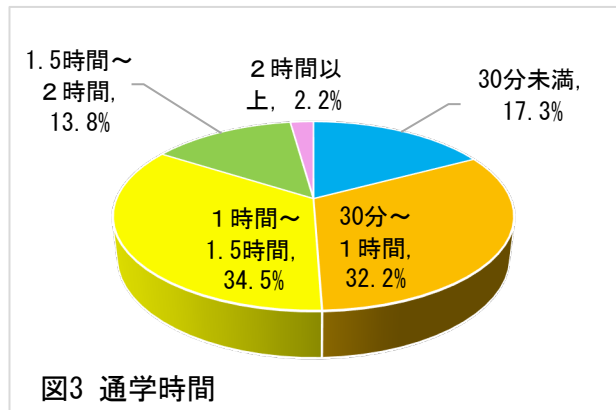
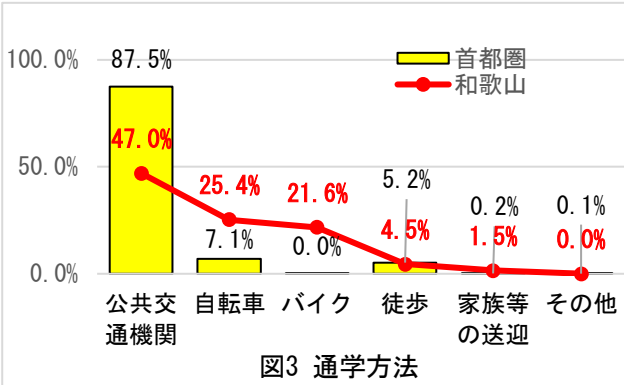
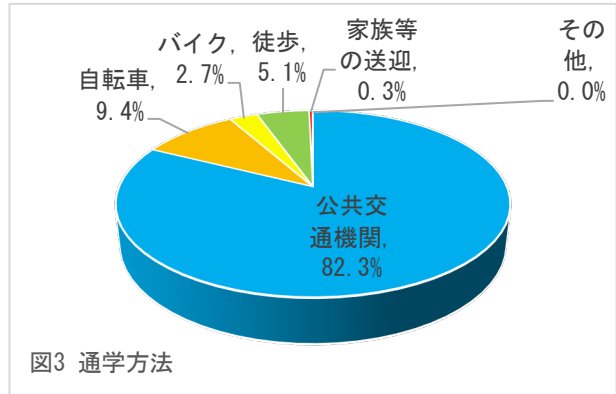
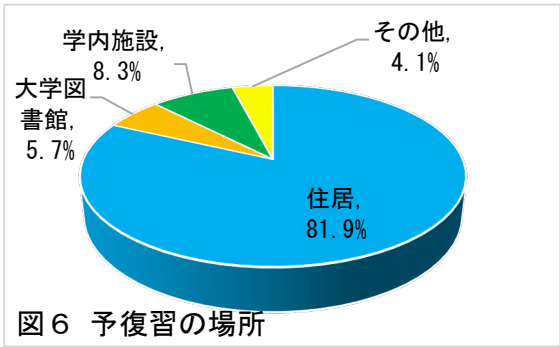
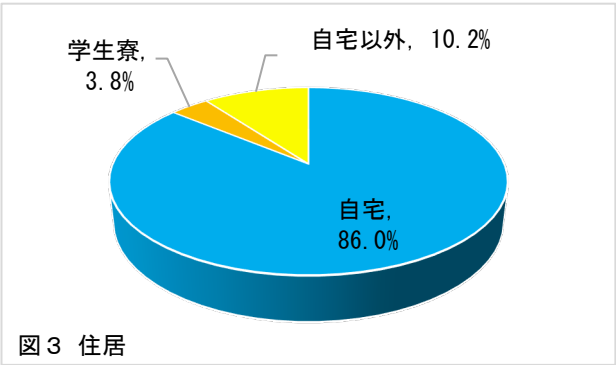
2024年度 学生の学修に関する実態調査

2024年度の実態調査は、全学部学生を対象とし、2024年12月1日に在学する学生に対して実施した。

表1 回収率

学 部 等		対象者数	回答者数	回収率
医 療 保 健 学 部	看護学科	466	333	71.4%
	医療栄養学科	257	211	82.1%
	医療情報学科	211	139	65.8%
	計	934	683	73.1%
東が丘看護学部		452	342	75.6%
立川看護学部		454	448	98.6%
千葉看護学部		450	350	77.7%
和歌山看護学部		402	250	62.1%
全学計		2,692	2,073	77.0%





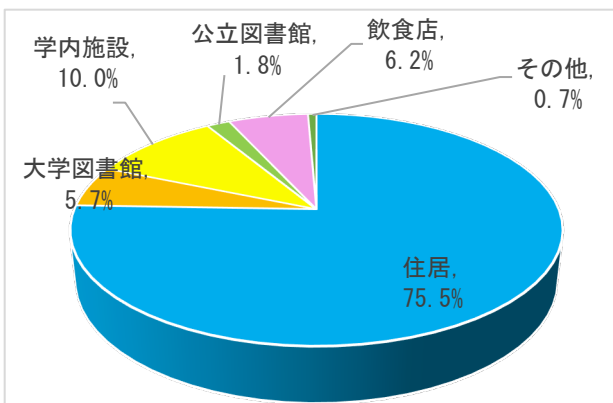


図3 予復習の場所

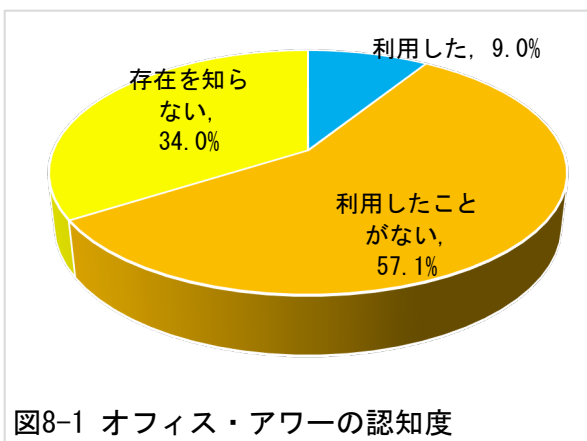


図8-1 オフィス・アワーの認知度

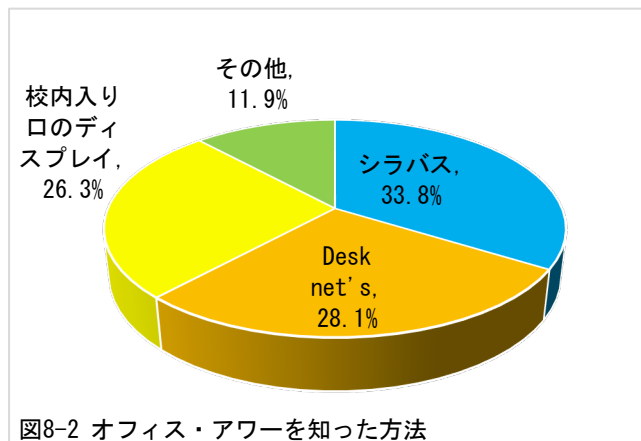


図8-2 オフィス・アワーを知った方法

レポートや課題で、調べものをする時の情報源で優先する順位の回答

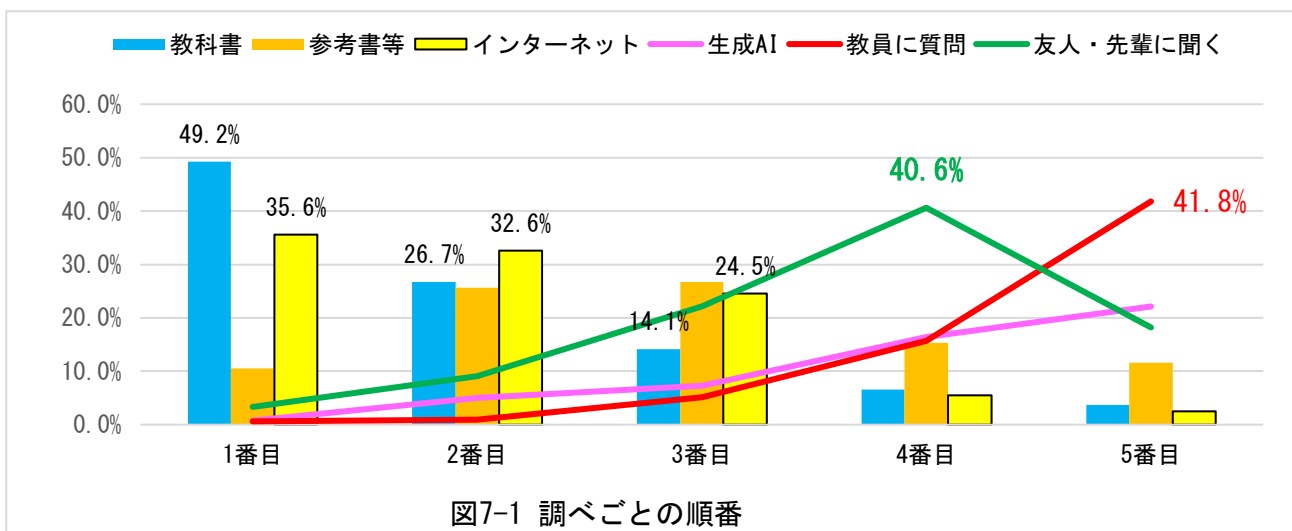
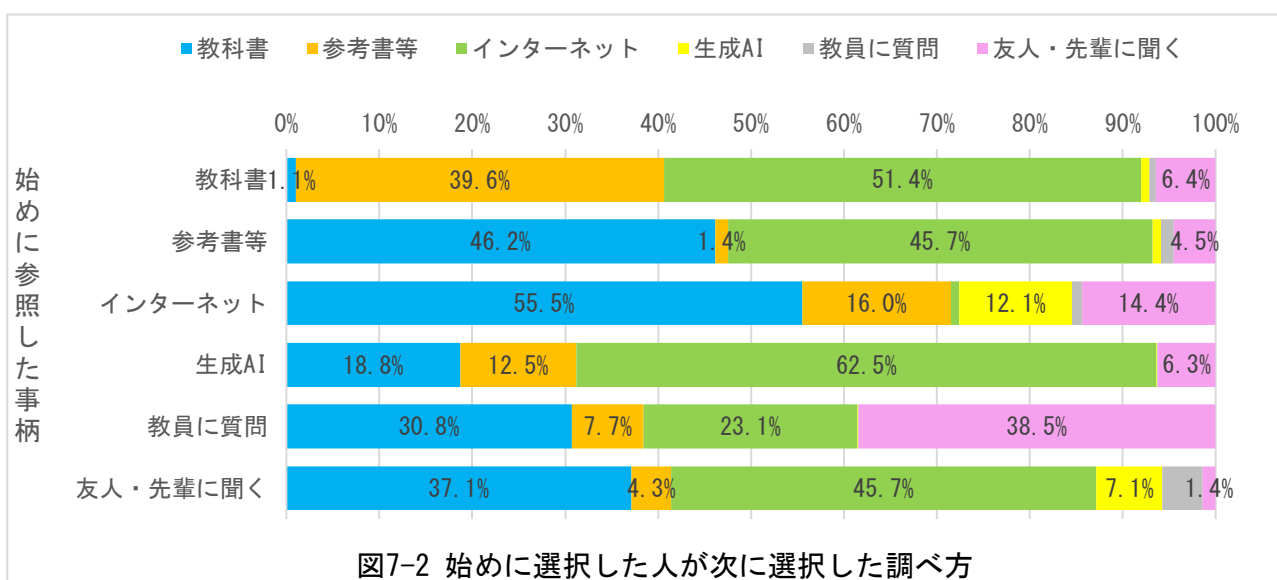
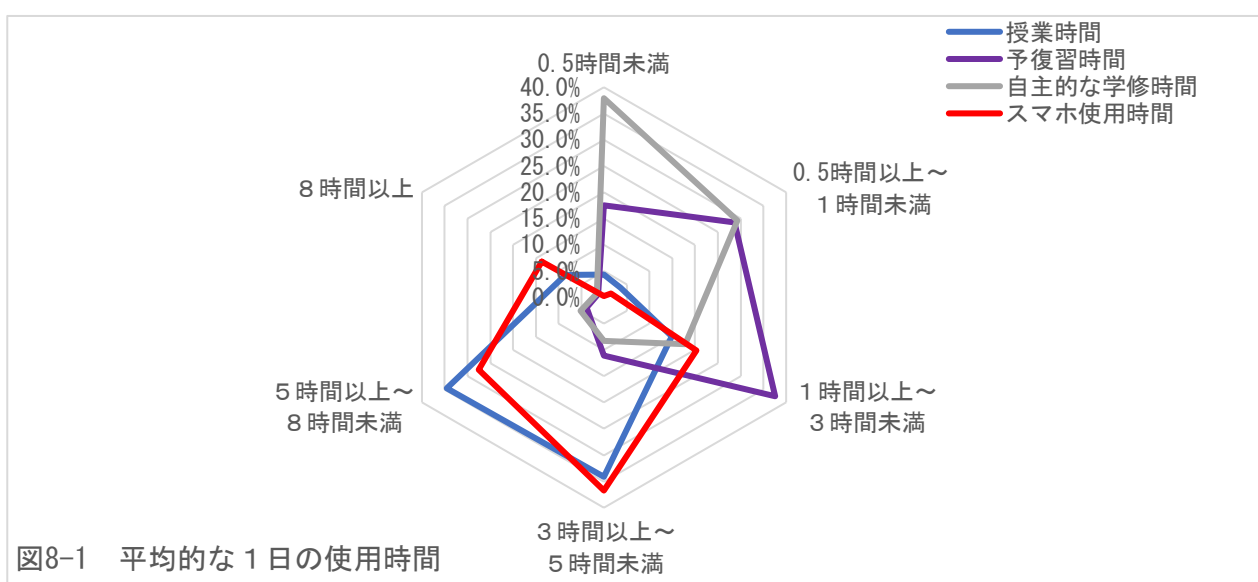
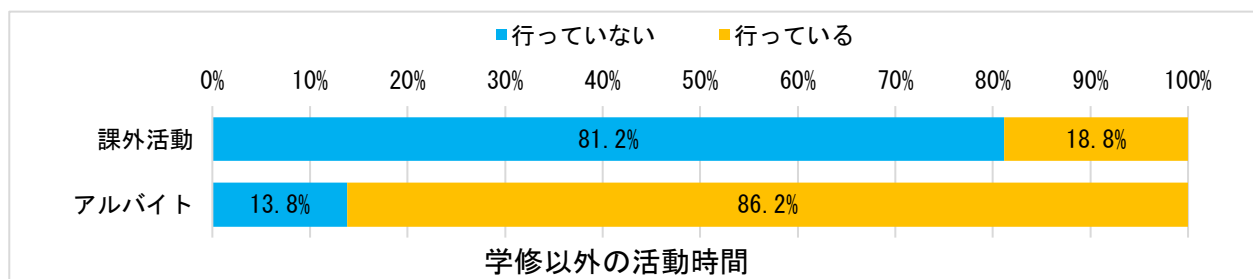
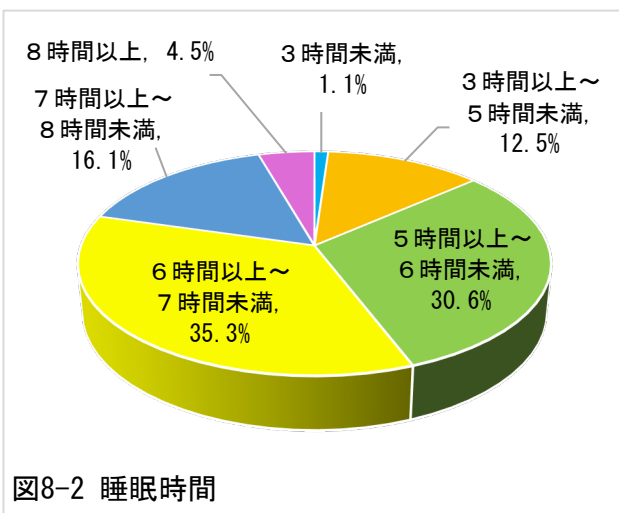


図7-1 調べごとの順番

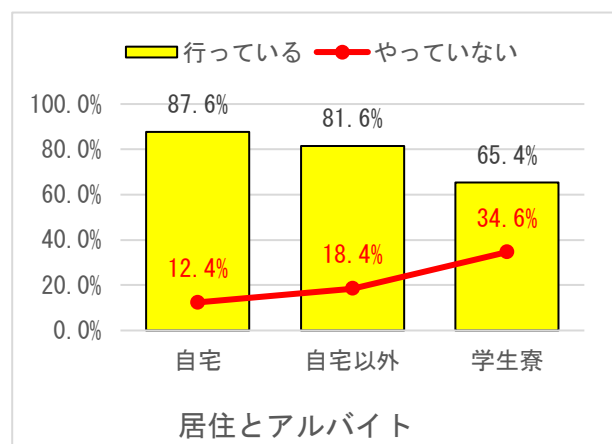
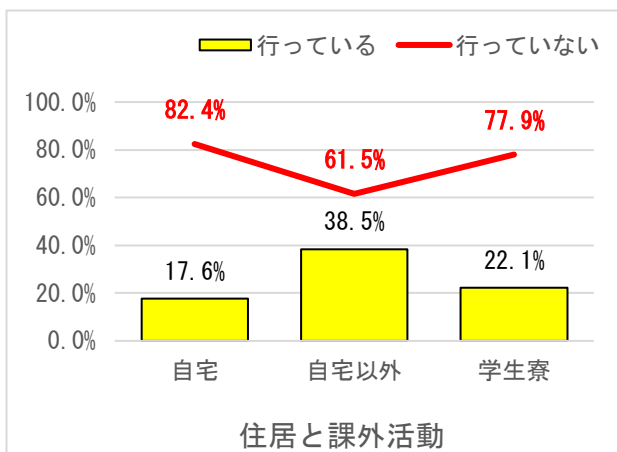


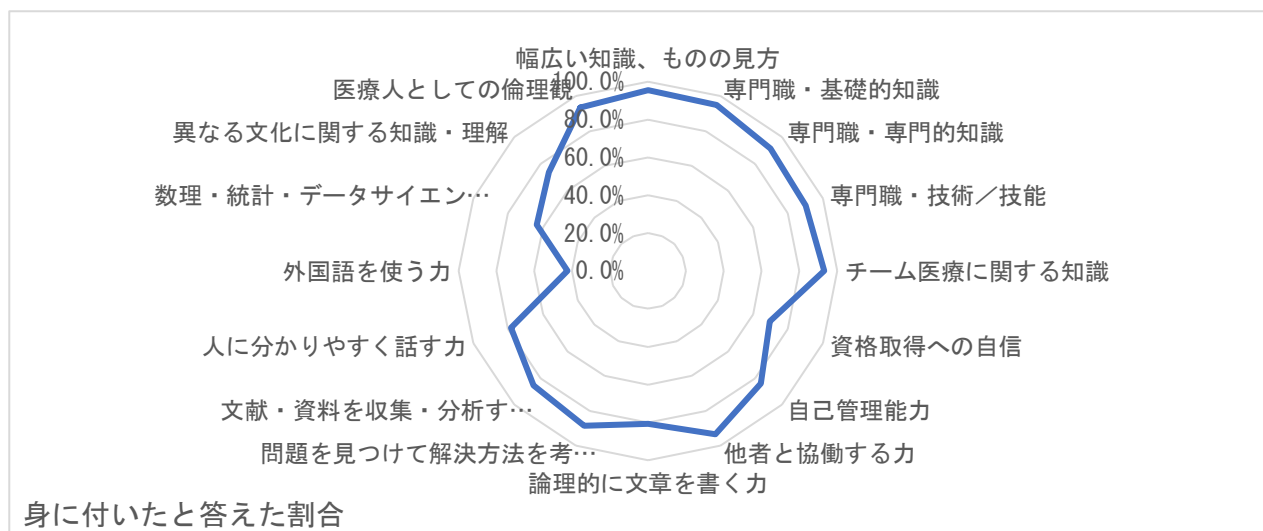
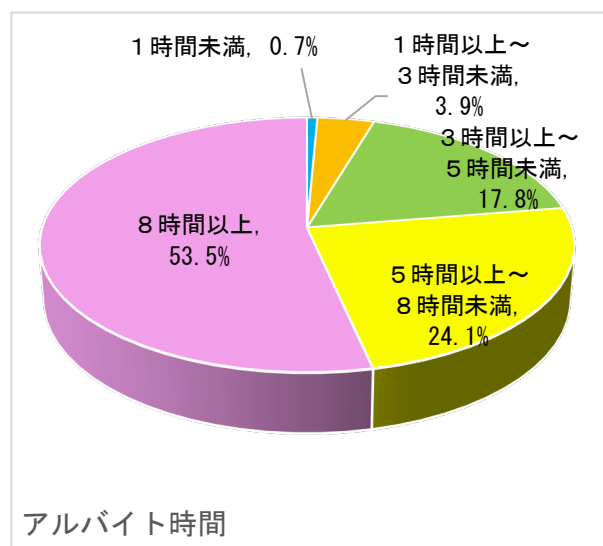
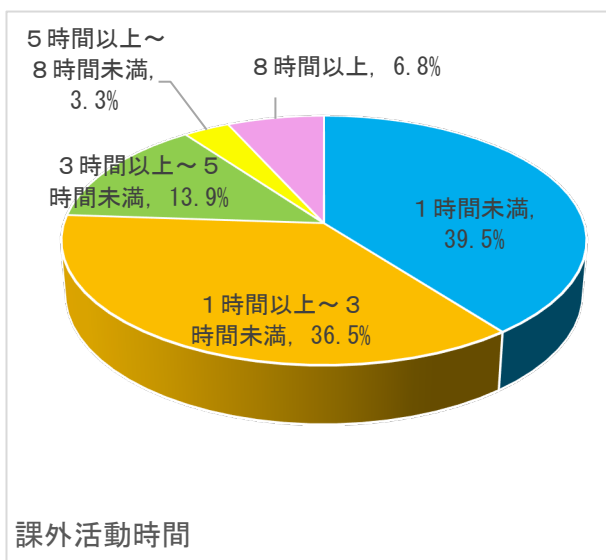
始めに教科書で調べたと回答した学生の多くが次にインターネット(51.4%)を検索し、始めにインターネットで検索した学生の多くが次に教科書を調べ(55.5%)ている。また、始めに生成AIで調べた学生の多く(62.5%)が次にインターネット検索をしている結果となった(図)



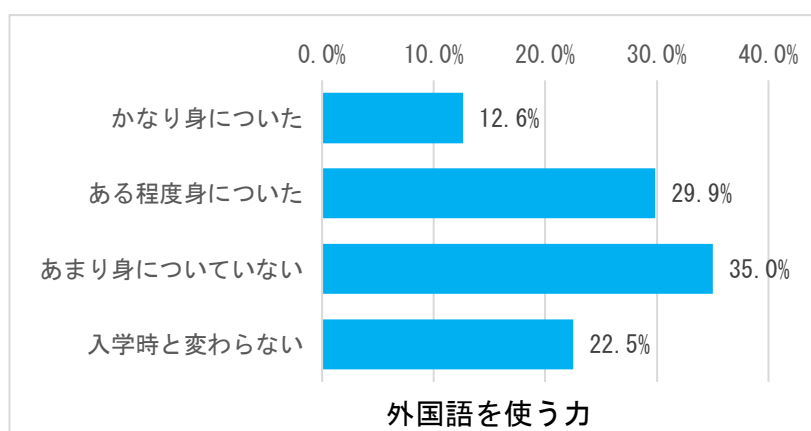


約8割（81.2%）の学生が課外活動をしていないと回答し、約9割（86.2%）の学生が何らかのあるバイイとを行っていると回答している（図）

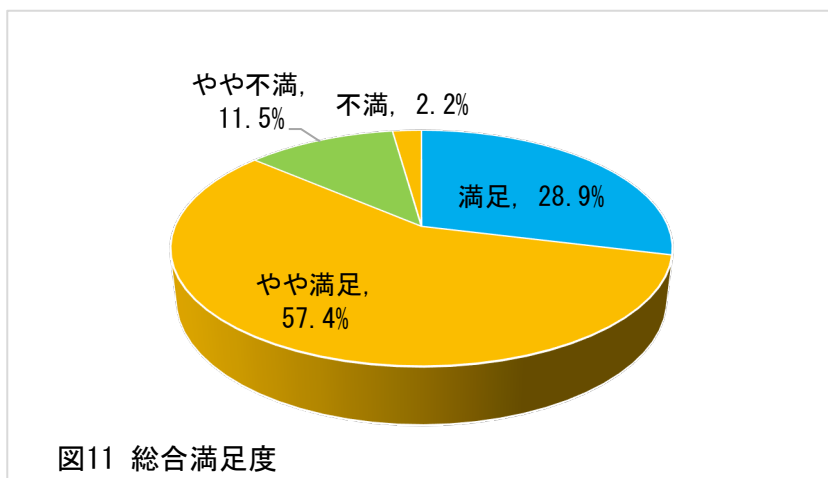
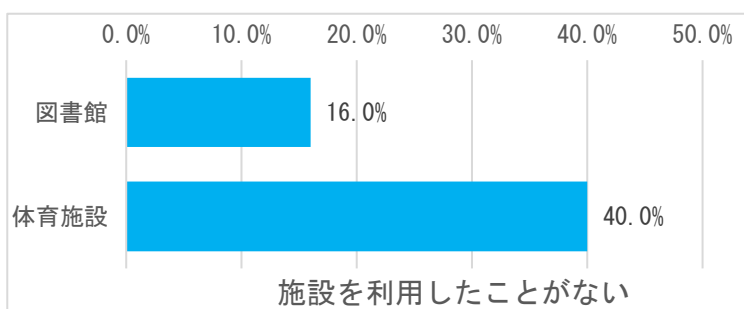
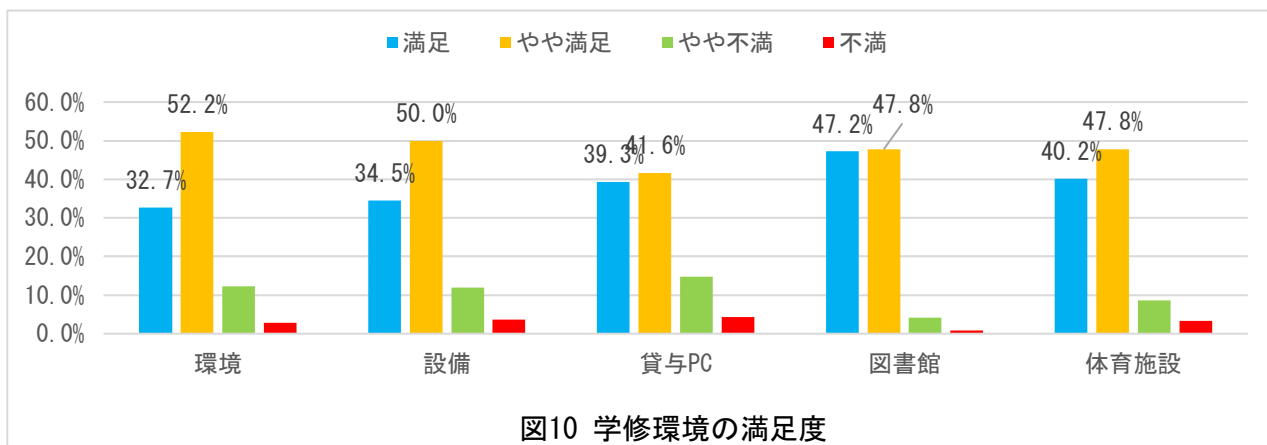




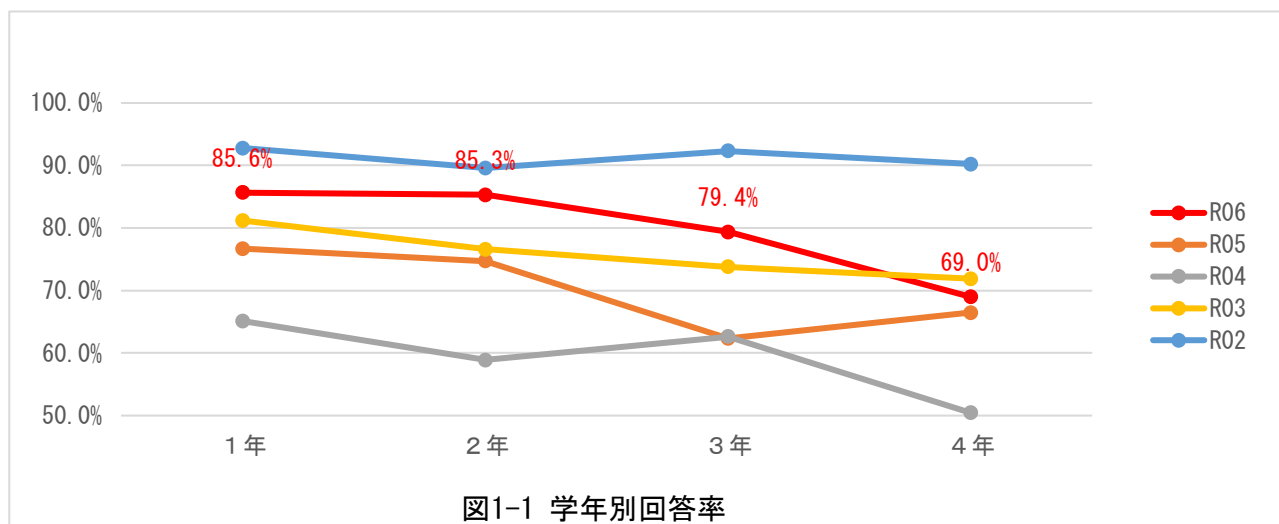
身についてた（「かなり身についてた」＋「ある程度身についてた」）と答えた学生の割合をレーダーチャート（図）で集計したところ「外国語を使う力」が身についていないと回答した学生が多かったの



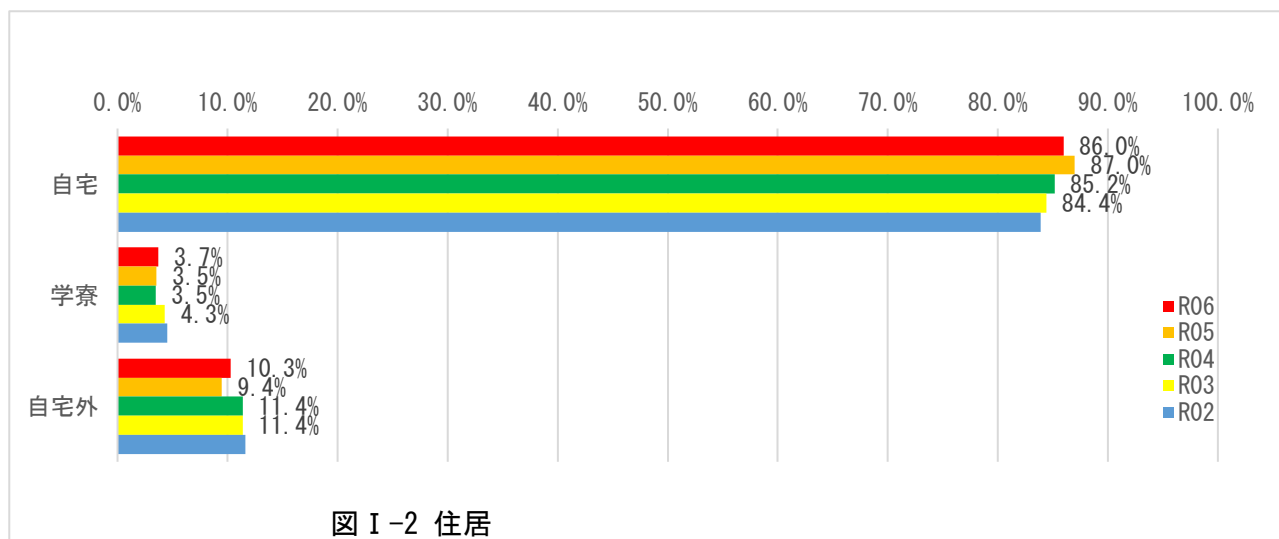
で、外国語を使う力の回答の詳細をグラフ化（図）したところ入学時と変わらないと回答した学生が約2割（22.5%）を占め、あまり身についていない学生と合わせると半数（57.5%）が身についていないと回答していることから、入学後の英語の授業の効果が出ていないことが推測される。



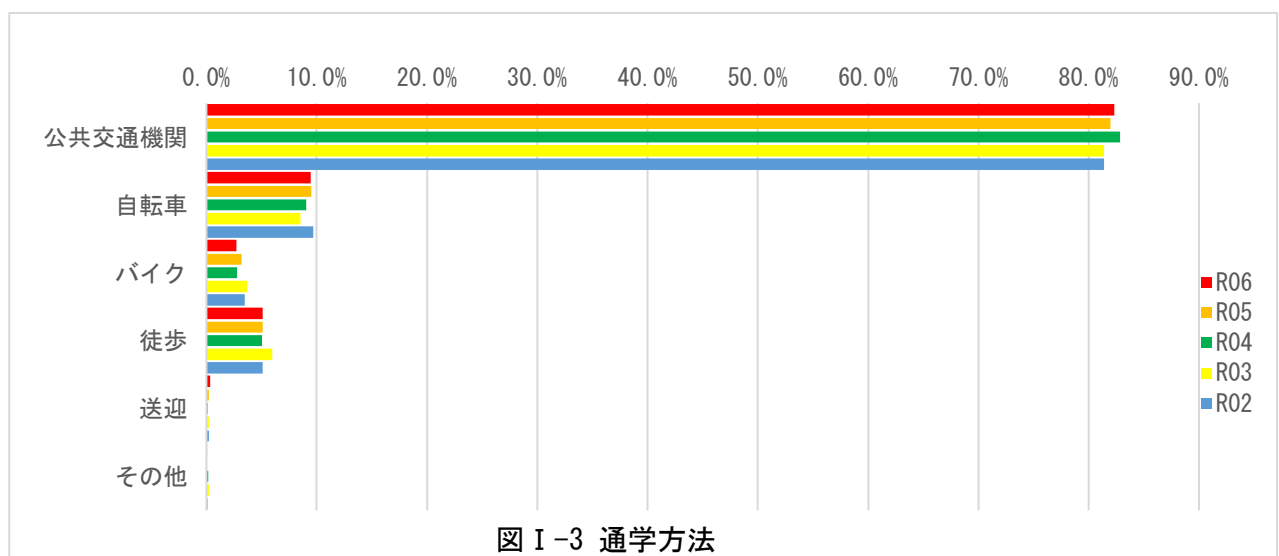
I. 過去調査との比較



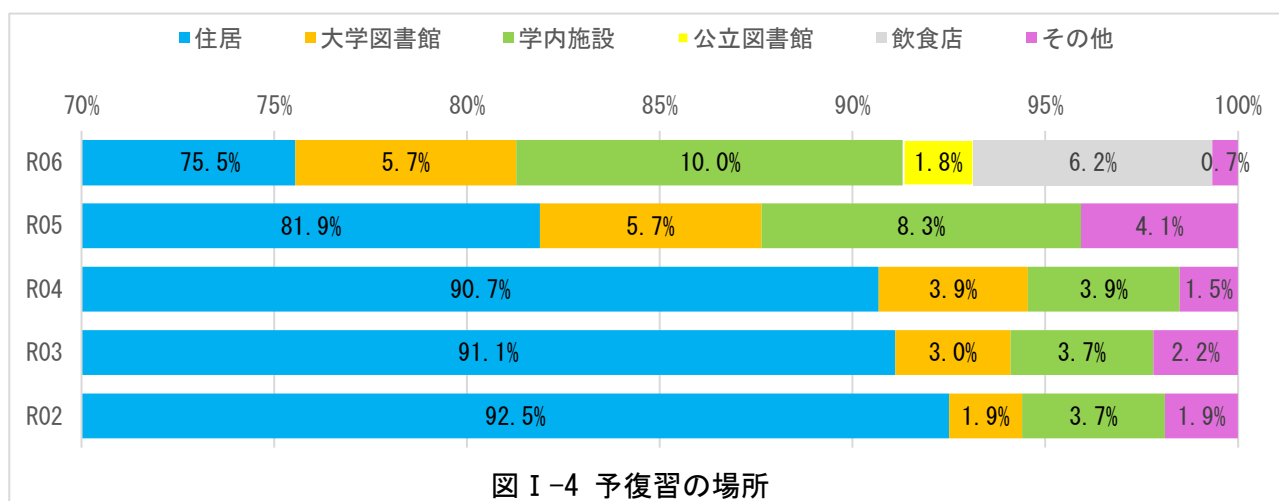
3年生を除き昨年(令和4年・2023年)より回収率が上がった。(図I-1)



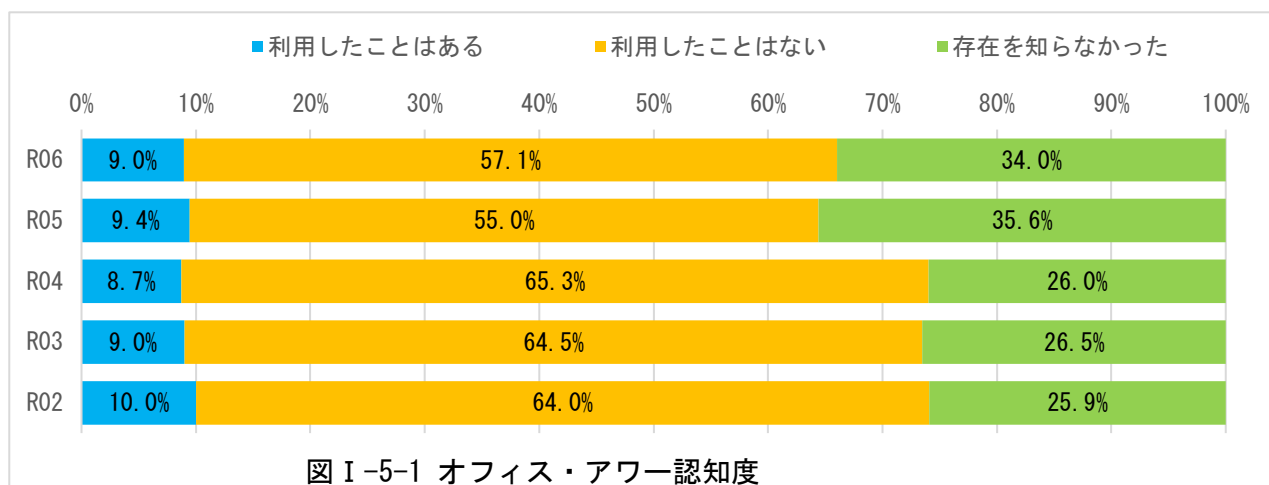
自宅から通う学生が年々増えている。(図I-2)



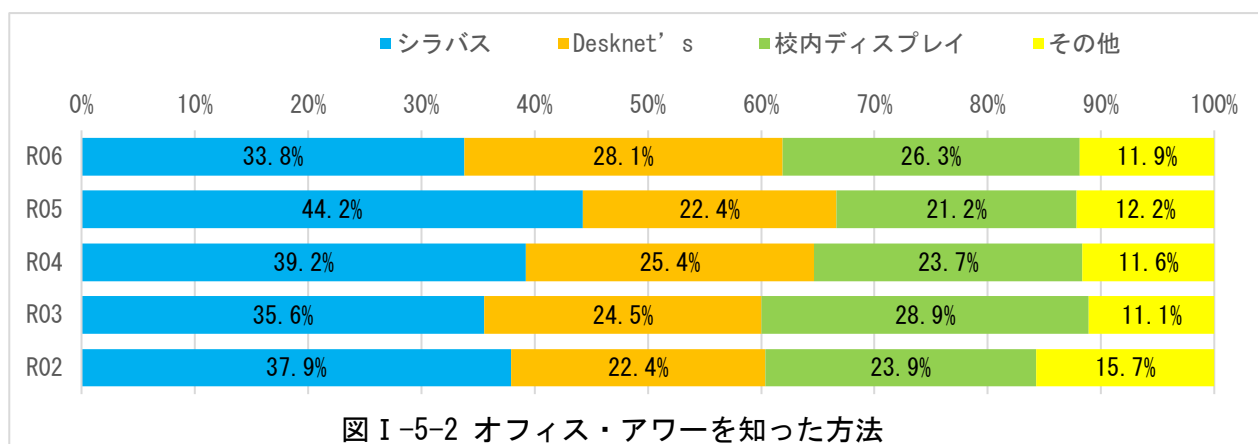
通学方法に大きな経年変化はなかった(図I-3)



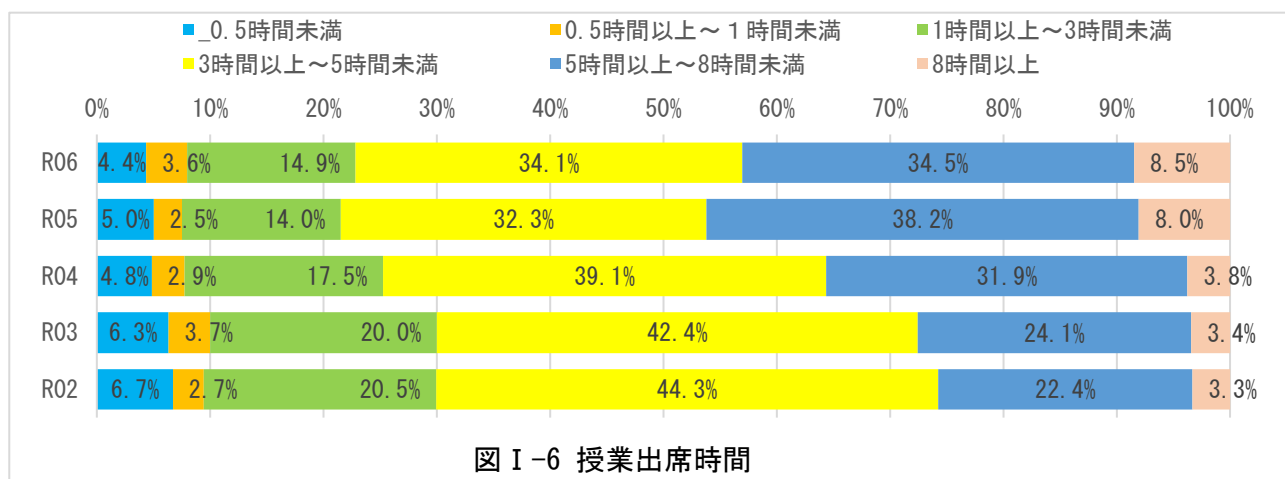
2023年（令和5年）4月より活動レベルが緩和されたことから、自宅以外での学修割合が増えた。（図 I-4）



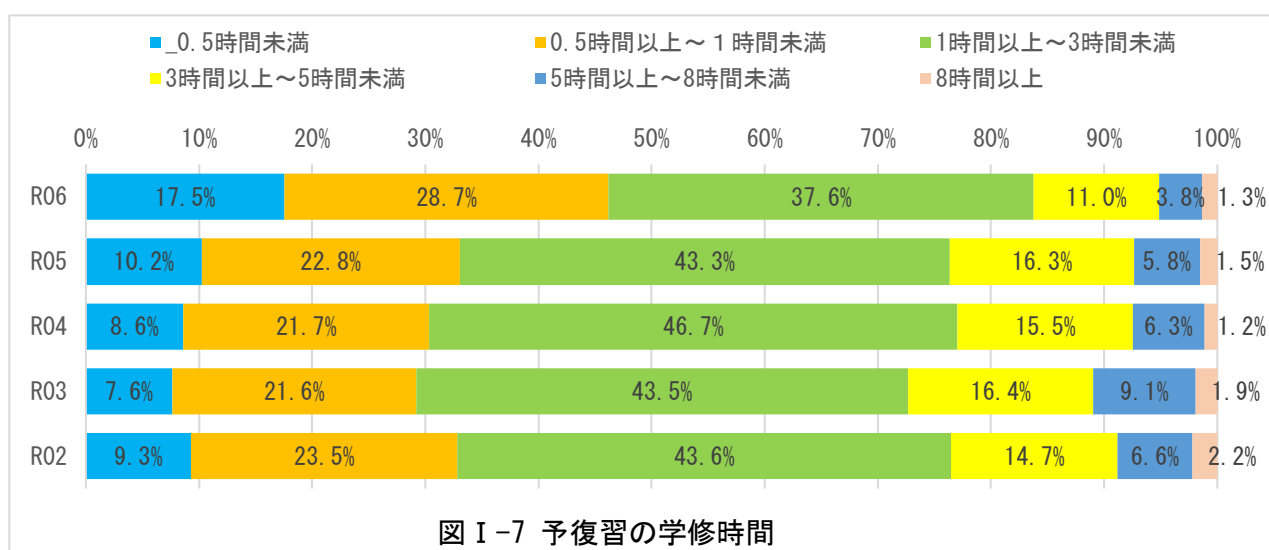
オフィスアワの存在を知らない学生が昨年より9.6ポイント（今年35.6%、昨年26.0%）増えた。（図 I-5-1）



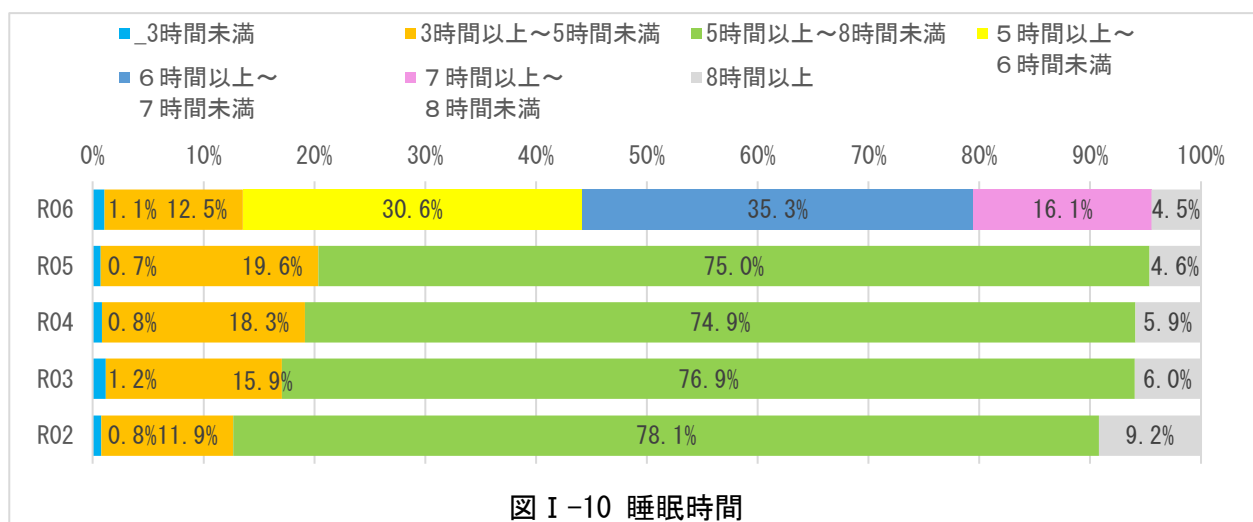
2020年（令和3年）以降、オフィス・アワーの存在をシラバスで知る学生が増えている。（図 I-5-2）



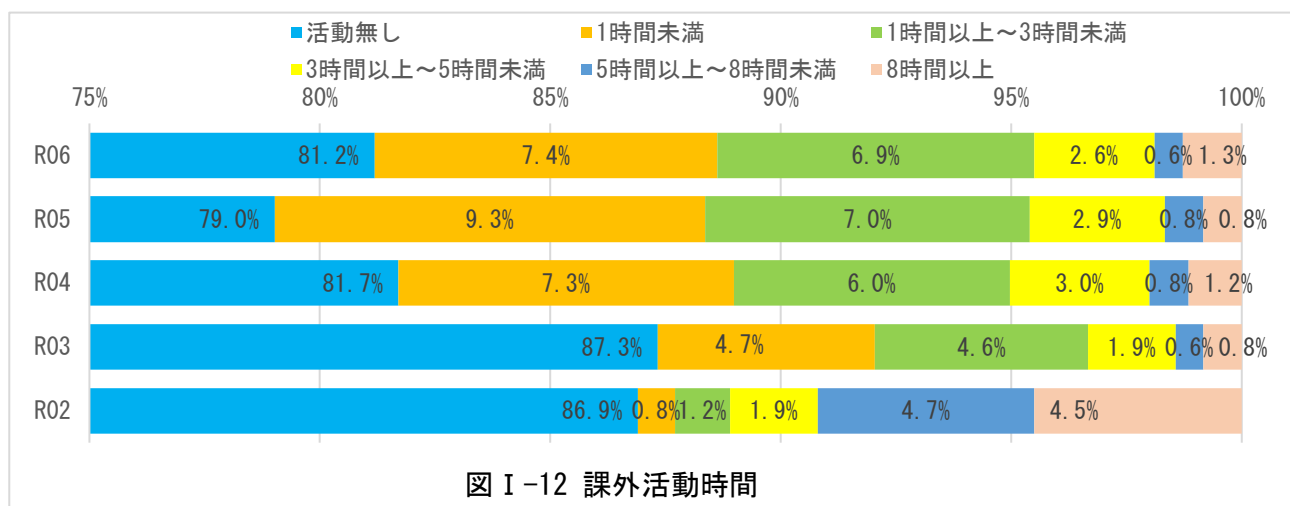
授業出席時間が5時間～8時間未満と答えた学生の割合が3.7ポイント下がっている。(図 I-6)



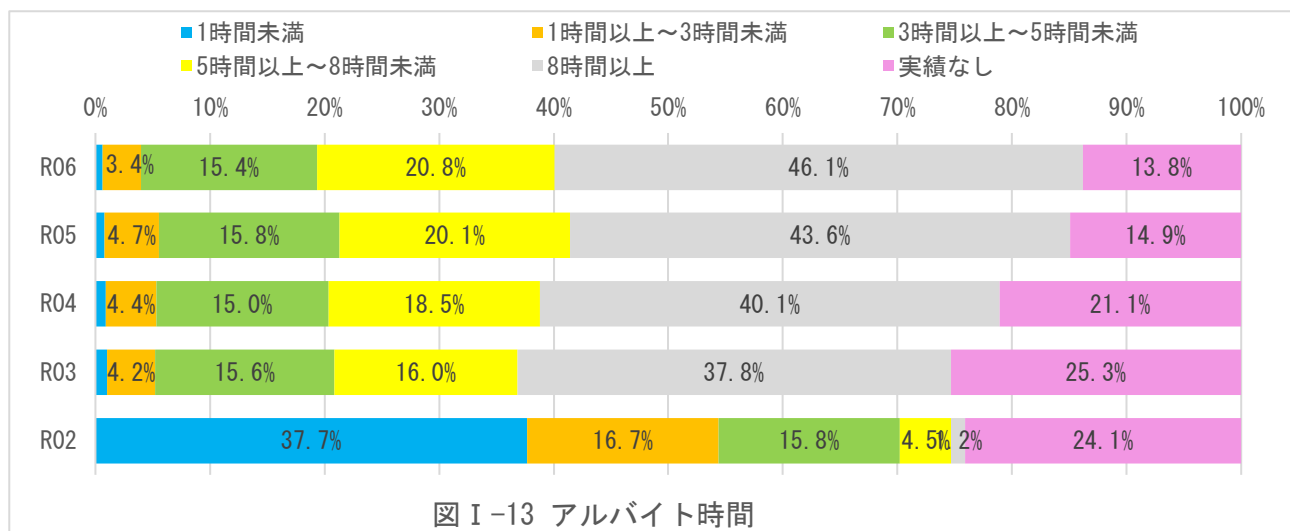
授業以外の予復習の学修時間が短くなり、1時間未満(46.2%)の学生が増えている(図 I-7)



今年度は、従来の5時間以上～8時間未満を細分化し、1時間単位で学生に聞いたが、昨年よりも5時間以上～8時間未満(30.6%+35.3%+16.1%=82.0%)が7ポイント増加し、3時間～5時間未満が7.1ポイント減少した。(図 I-10)



課外活動時間（サークル・ボランティア等）の活動無しの割合が昨年より2.2ポイント増えている。
（図 I-12）

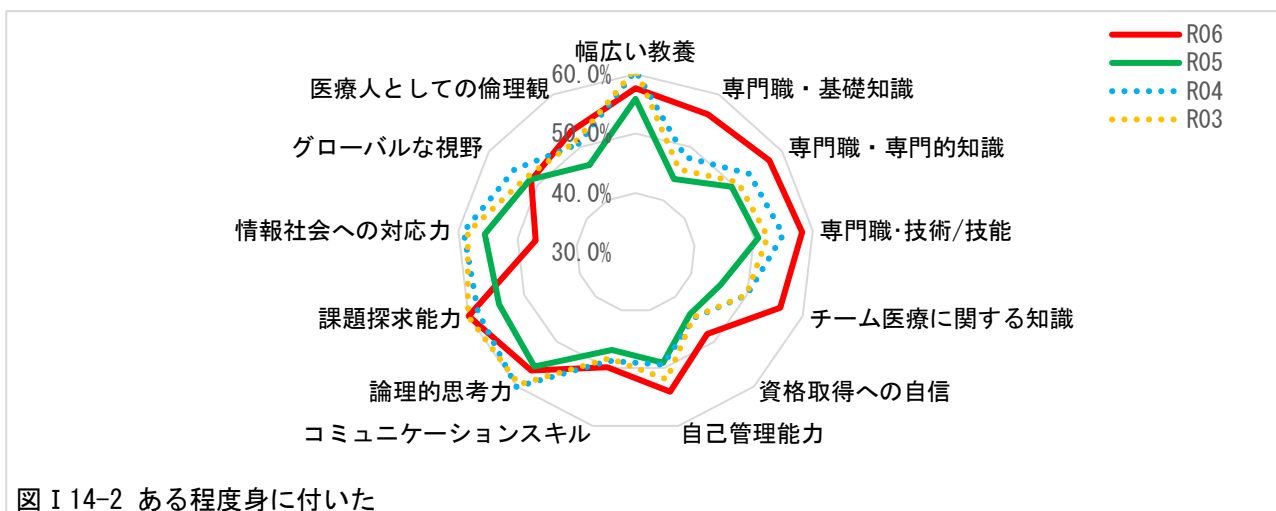
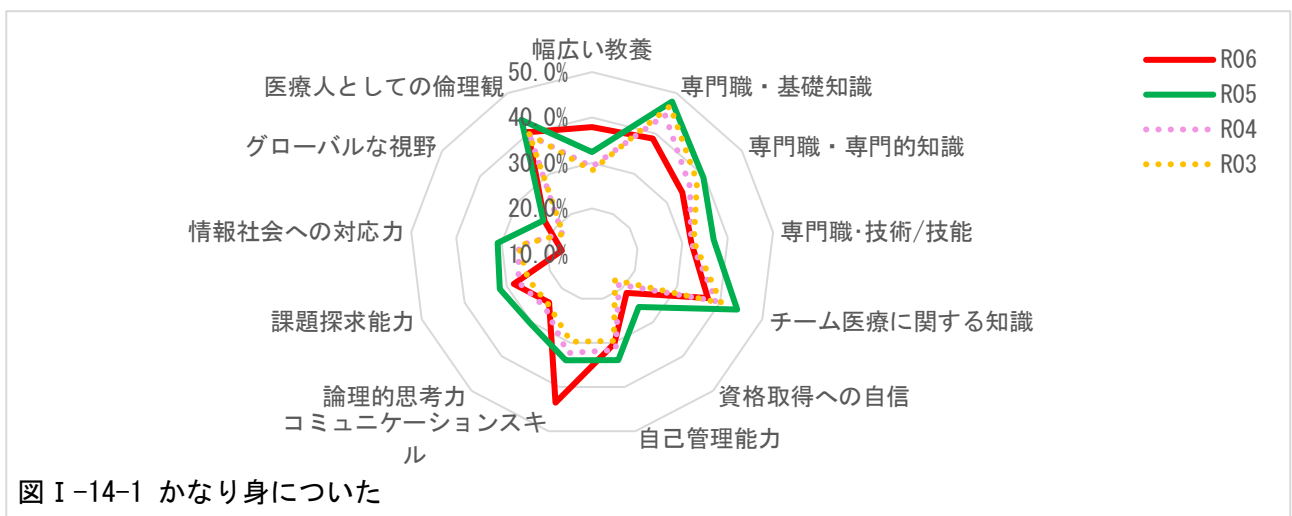


アルバイト活動の実績無しが年々減少し、8時間以上のバイトが増加している。（図 I-13）
文部科学省が推進している全国学生調査が、2025年度より本格実施することとなり、各大学に対して全国学生調査を利用するか、大学独自のアンケート調査で全国学生調査項目と同じ内容の調査結果をカリキュラム改革に資することを求めていることから、本学の「学生の学修に関する実態調査」の「自身がどの程度能力が身に付いたか」の問を、全国学生調査の聞き方に合わせ、不足している問を今年度から追加した。

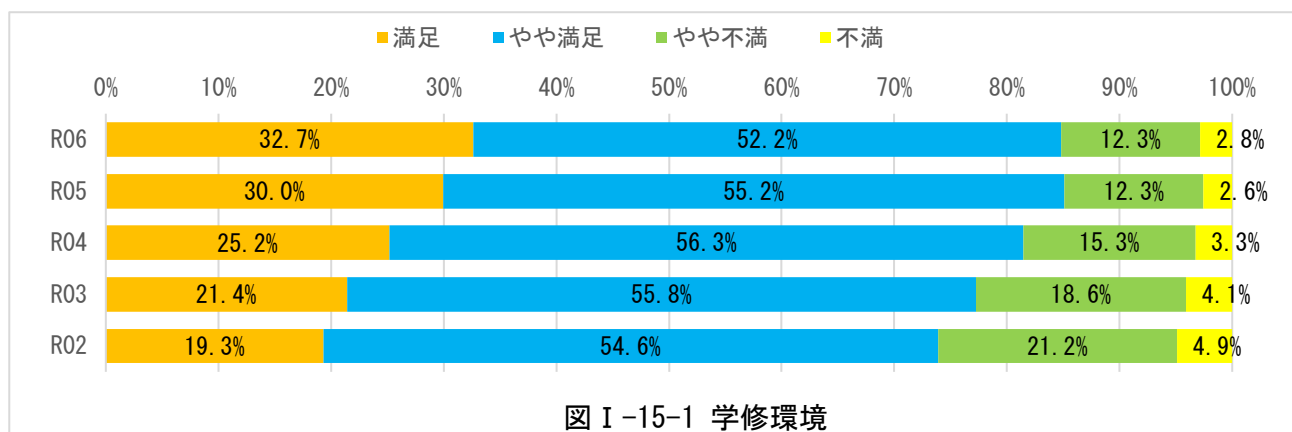
この節では、過去ごとに比較をしているので、以前の問と今回からの問を表 I-14で表記する。

表 I-14 大学での学びで「どの程度身に付いたか」の問一覧

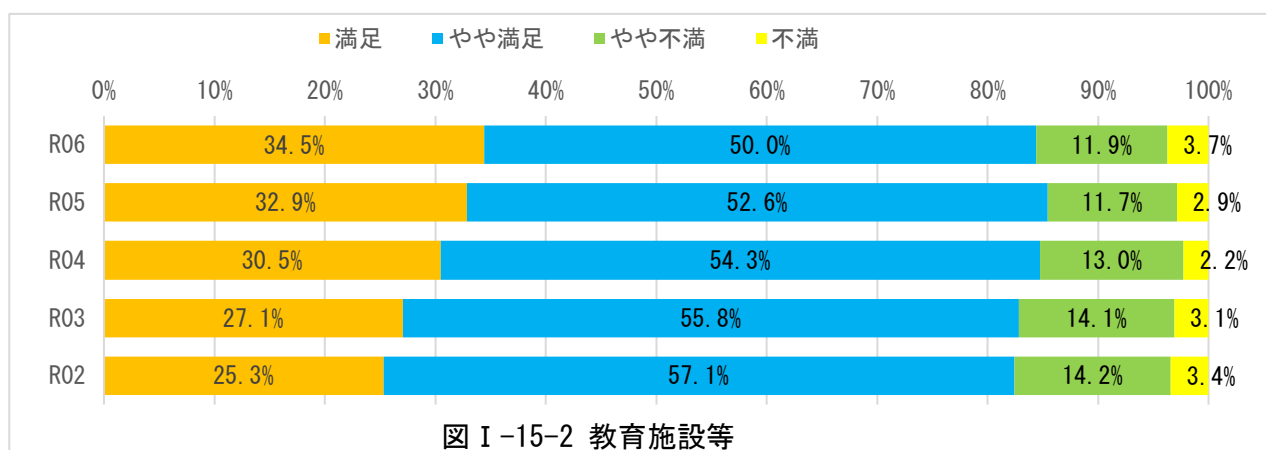
2024年度調査項目		2023年以前の調査項目
(1) 幅広い知識、ものの見方		(1) 幅広い教養
(2) 希望している専門職に関する基礎的知識		(2) 希望している専門職に関する基礎的知識
(3) 希望している専門職に関する専門的知識		(3) 希望している専門職に関する専門的知識
(4) 希望している専門職に関する技術・技能		(4) 希望している専門職に関する技術・技能
(5) チーム医療に関する知識		(5) チーム医療に関する知識
(6) 希望する資格取得への自信		(6) 希望する資格取得への自信
(7) 自己管理能力		(7) 自己管理能力
(8) 他者と協働する力		(8) コミュニケーションスキル
(9) 論理的に文書を書く力		(9) 論理的思考力
(10) 問題を見つけて解決法を考える力		(10) 課題探究能力
		(11) 問題解決能力
(11) 文献・資料を収集・分析する力		
(12) 人に分かりやすく話す能力		
(13) 外国語を使う力		
(14) 数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能		(14) 情報化社会への対応力
(15) 異なる文化に関する知識・理解		(15) グローバルな視野
(16) 医療人としての倫理観		(16) 医療人としての倫理観



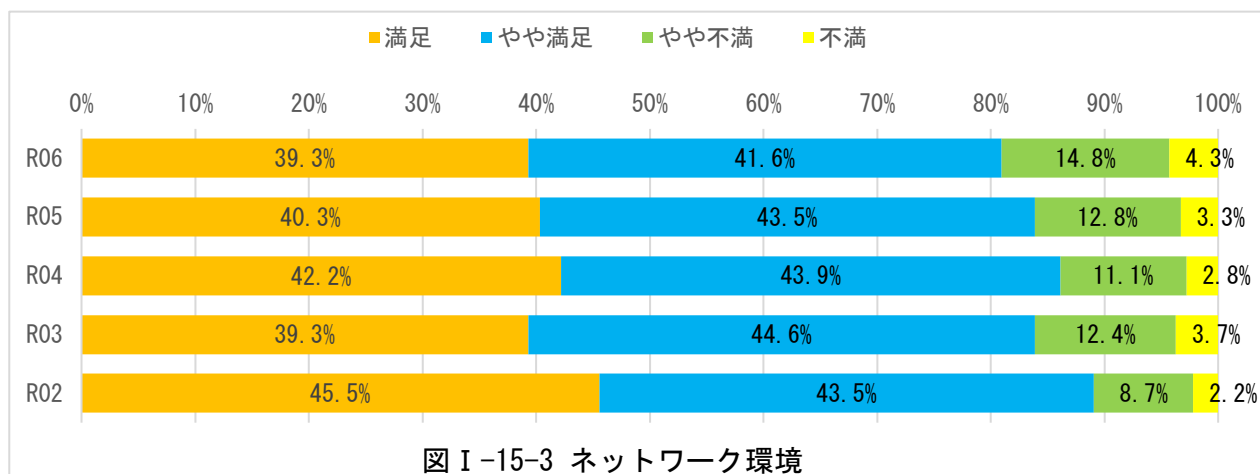
全ての項目で前年より「かなり身について」と思った学生の割合が上昇し（図 I-14-1）、その分、「ある程度身について」と回答した学生の割合が減少した（図 I-14-2）



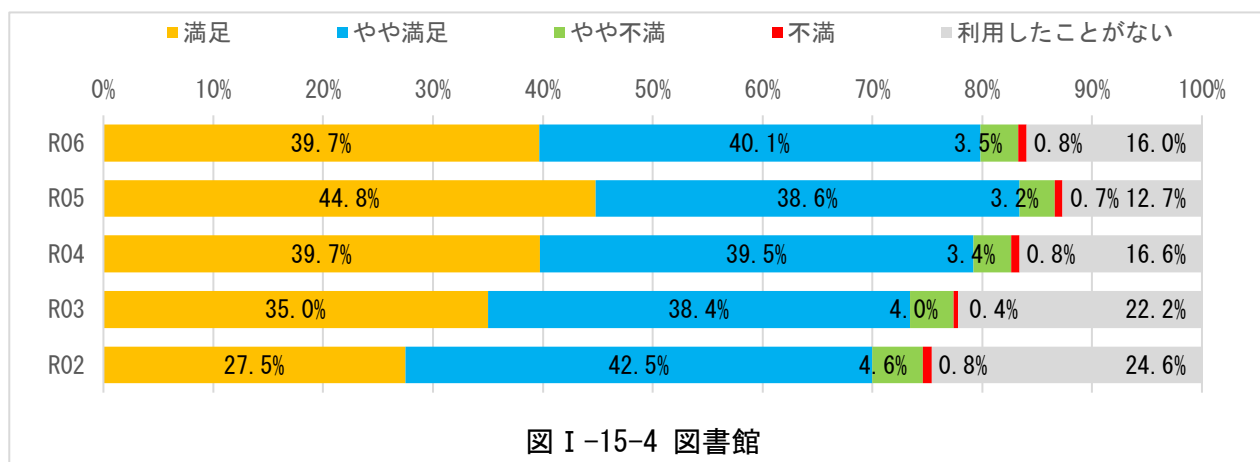
コロナ禍では、活動レベルの関係で登校できないため学修環境（食堂、学生ホール、大学図書館等）が利用できないことから不満が多く出されたが、8割の学生が満足（満足30.0%、やや満足55.2%）と回答し、昨年より3.7ポイント上昇した。（図 I-15-1）



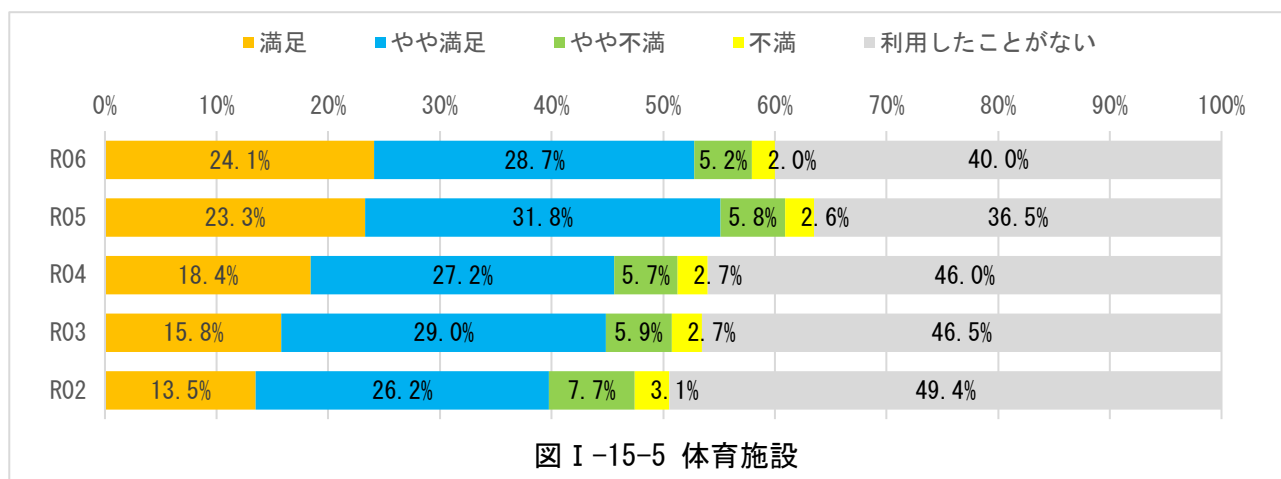
学修環境同様に、教育施設等（教室、演習室、実験室等の教育施設・設備・機械等）についても8割の学生が満足（満足32.9%、やや満足52.6%）と回答した（図 I-15-2）



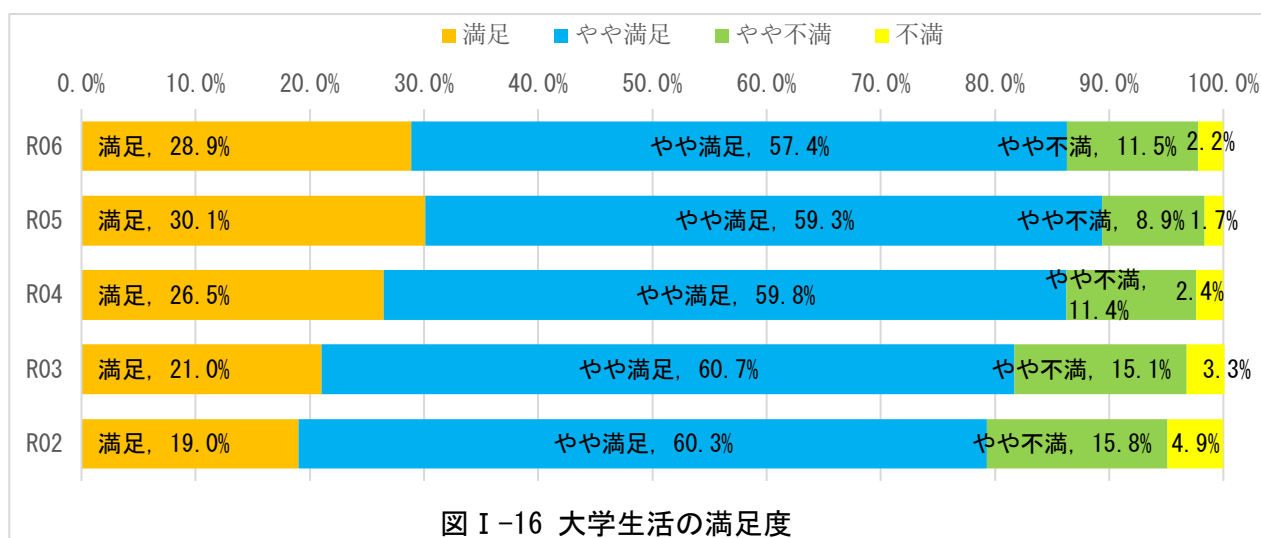
学内のPC用ネットワーク環境に不満（やや不満14.8%、不満4.3%）が昨年より若干（3ポイント）増えた（図 I-15-3）



学修環境の理由と同様か、図書館の利用する機会が増えたことからか、年々満足度が上昇していたが今年は下がった。（図 I-15-4）

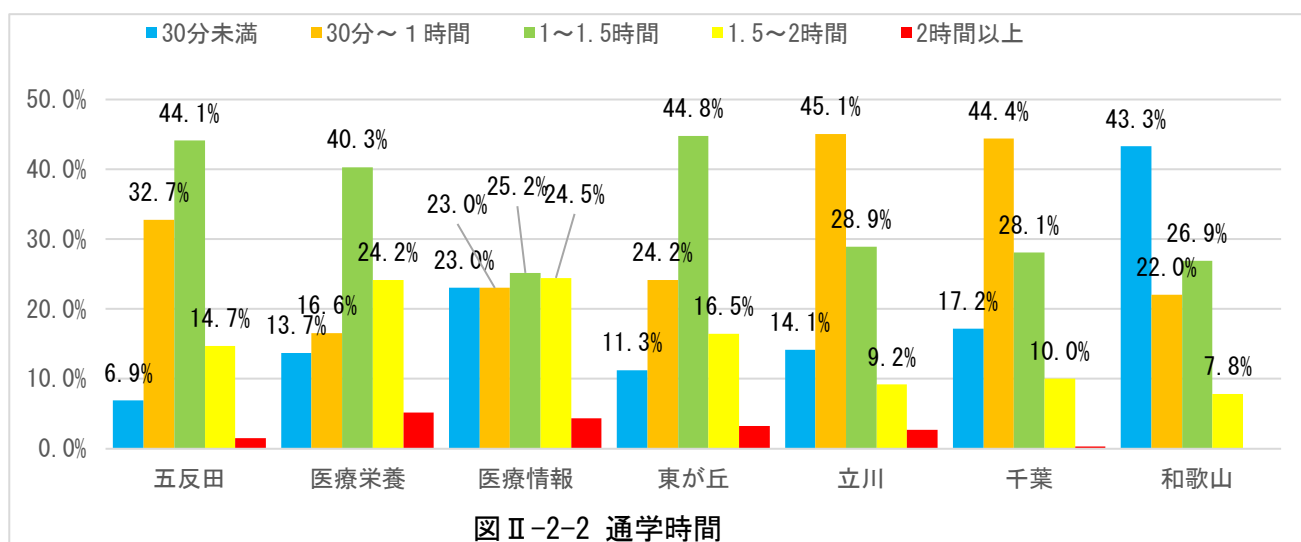
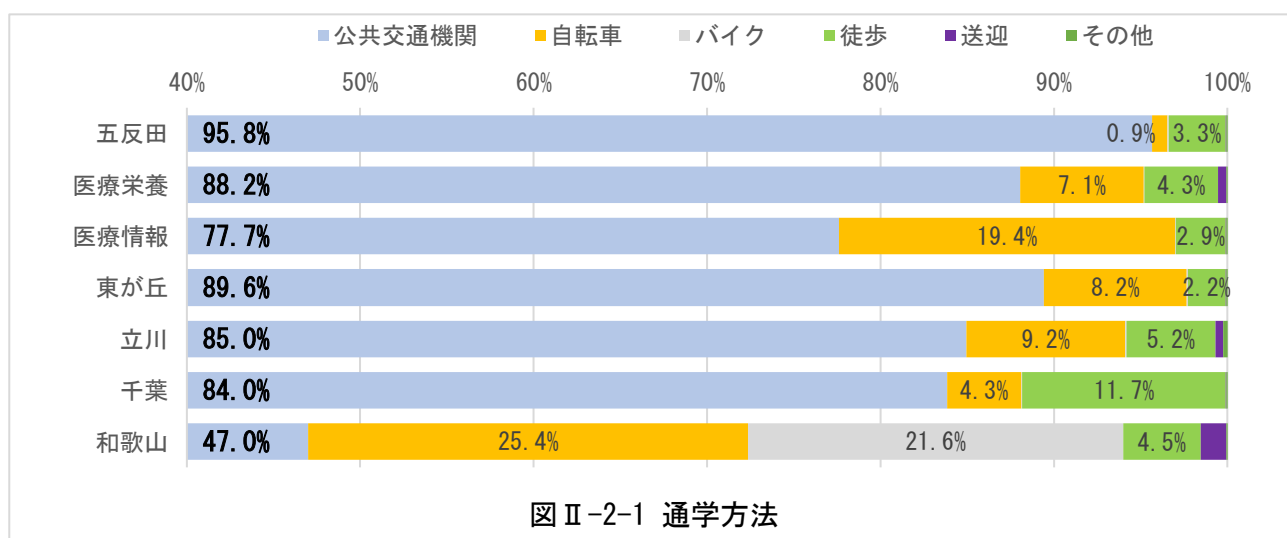
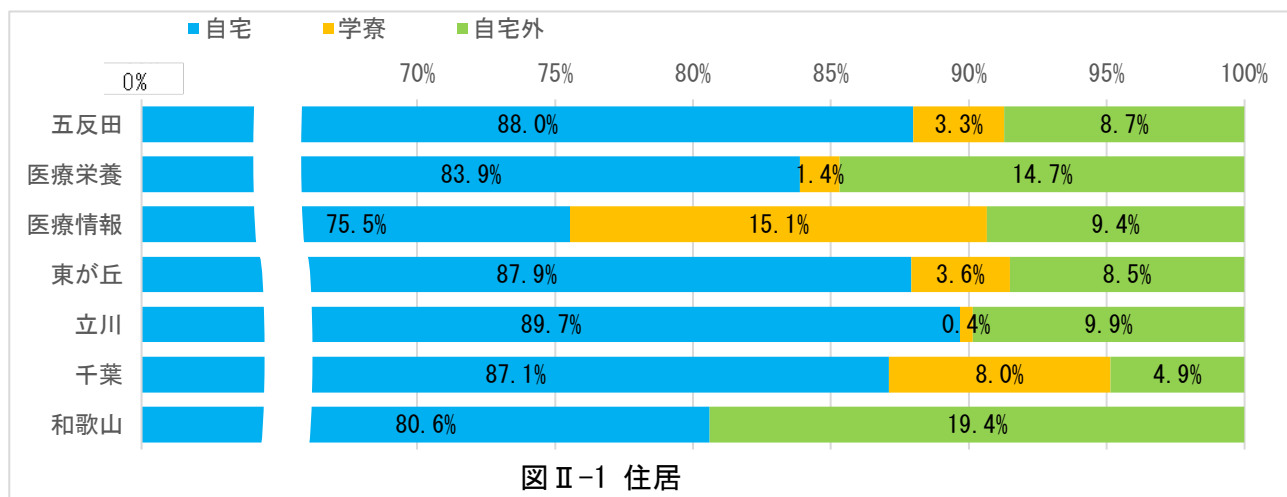


図書館と同様か、年々満足度が上昇していたが今年は下がった。（図 I-15-5）

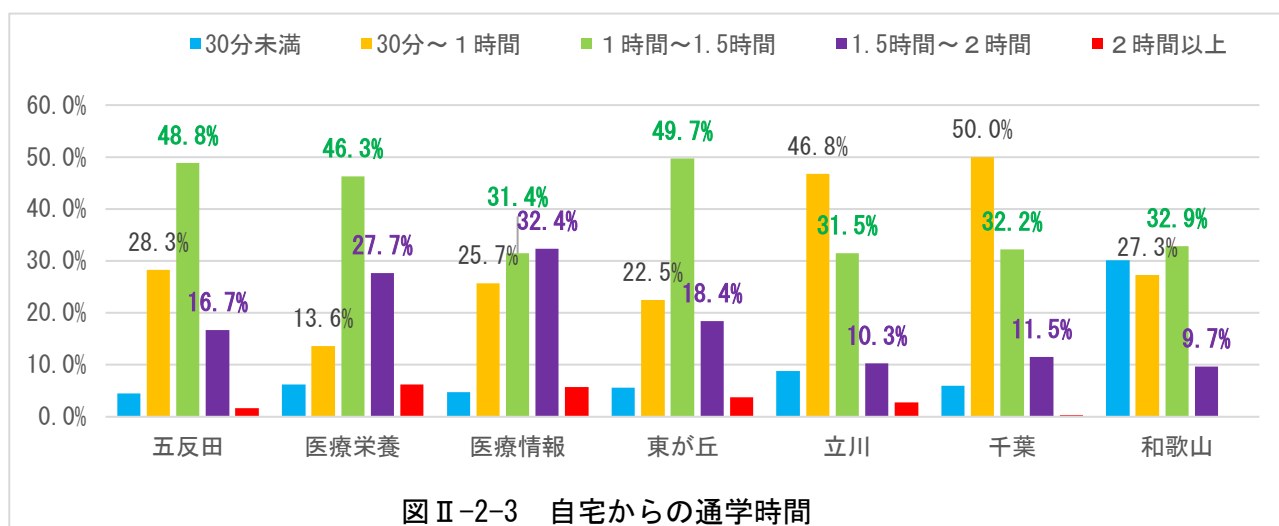


大学生生活の総合満足度で「満足」と答える学生が年々増加していたが今年は下がった。（図 I-16）

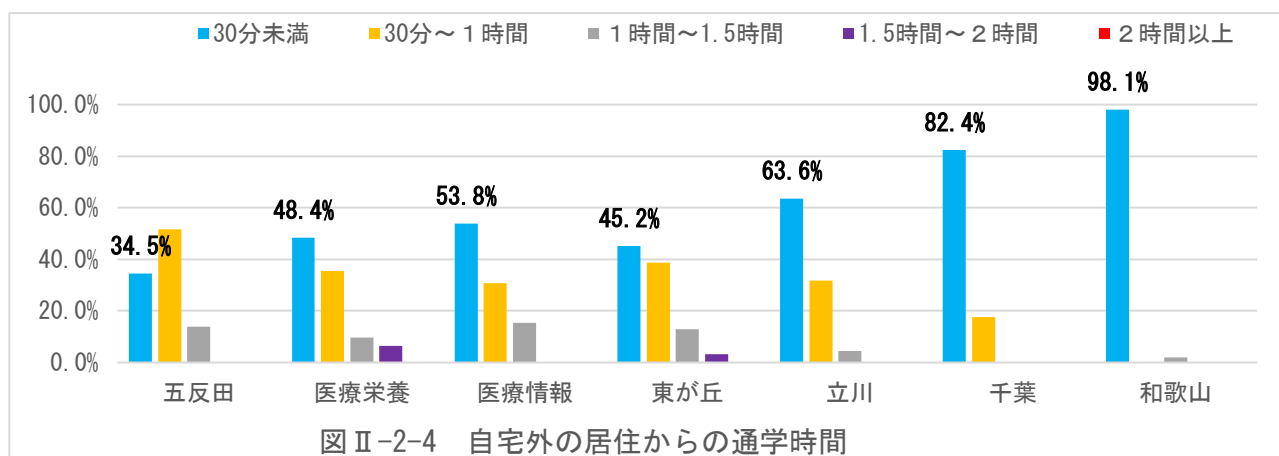
Ⅱ. 学科別集計



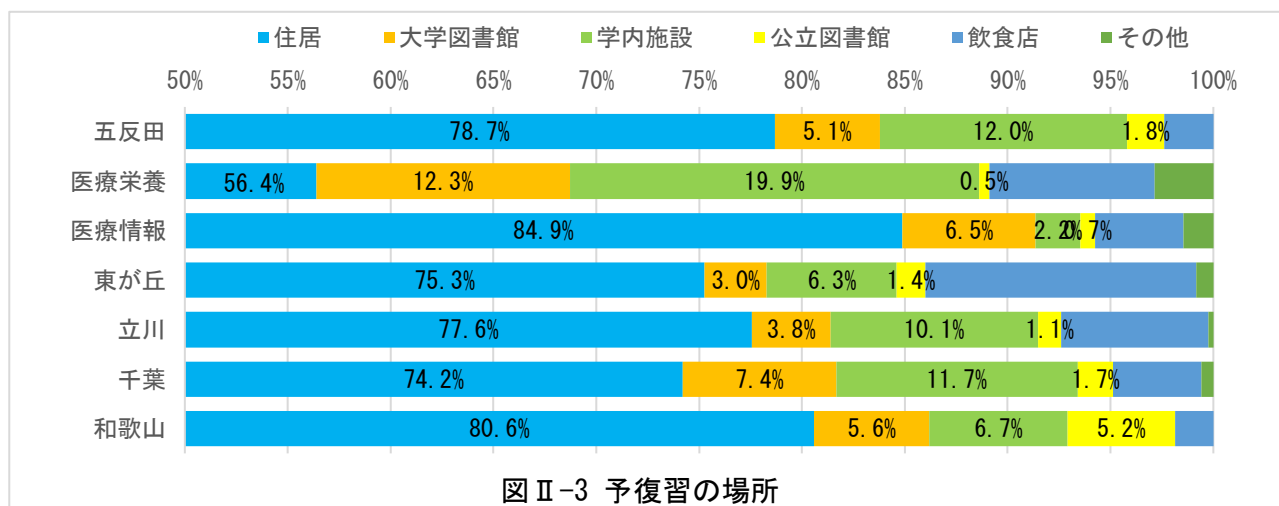
(図Ⅱ-2-2)

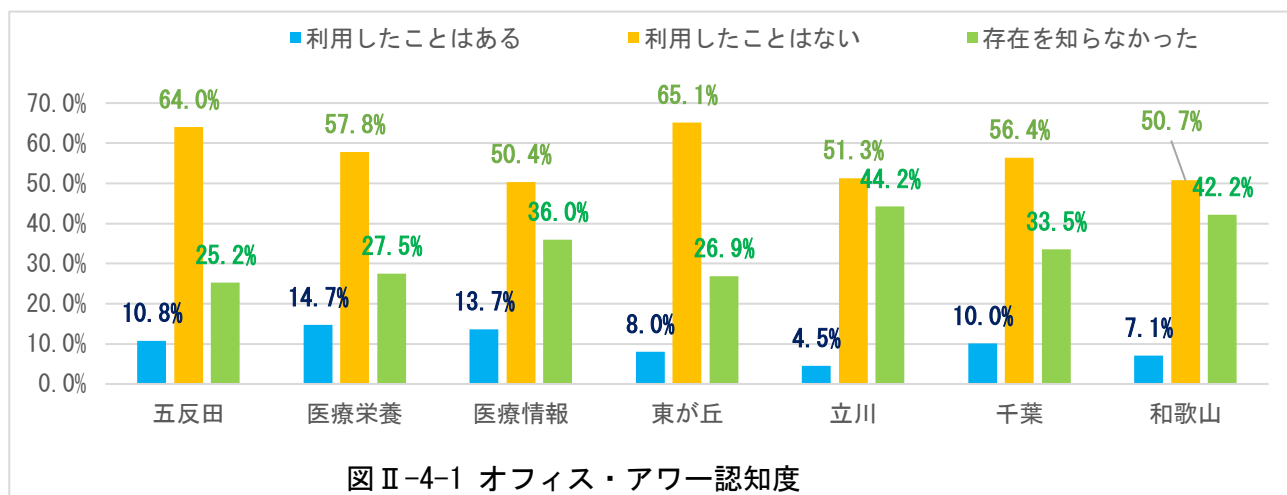


自宅から東京23区のキャンパス(五反田、世田谷、東が丘)に通う学生の一番多い通学は1時間～1.5時間(五反田48.8%、世田谷(医療栄養46.3%、医療情報31.4%)、東が丘49.7%)が多く、立川、千葉は、30分～1時間(立川46.8%、千葉50.0%)が多い。和歌山に於いては、30分未満、30分～1時間、1時間～1.5時間の個々の割合が3割程度となった。(図 II-2-3)

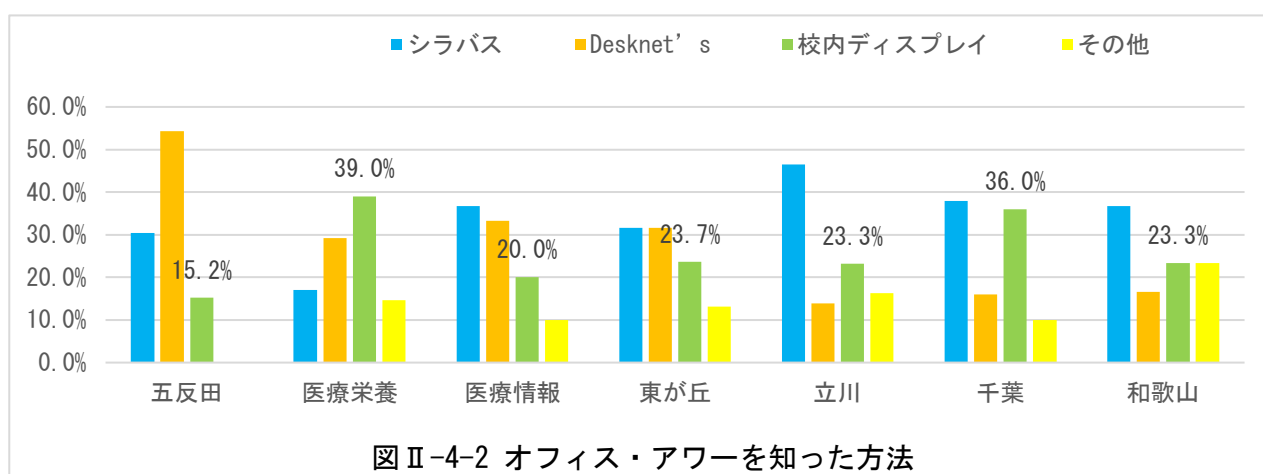


住宅事情の関係からか、立川、千葉、和歌山は、キャンパスの近く(30分未満)の距離に住んでいる(図 II-2-4)

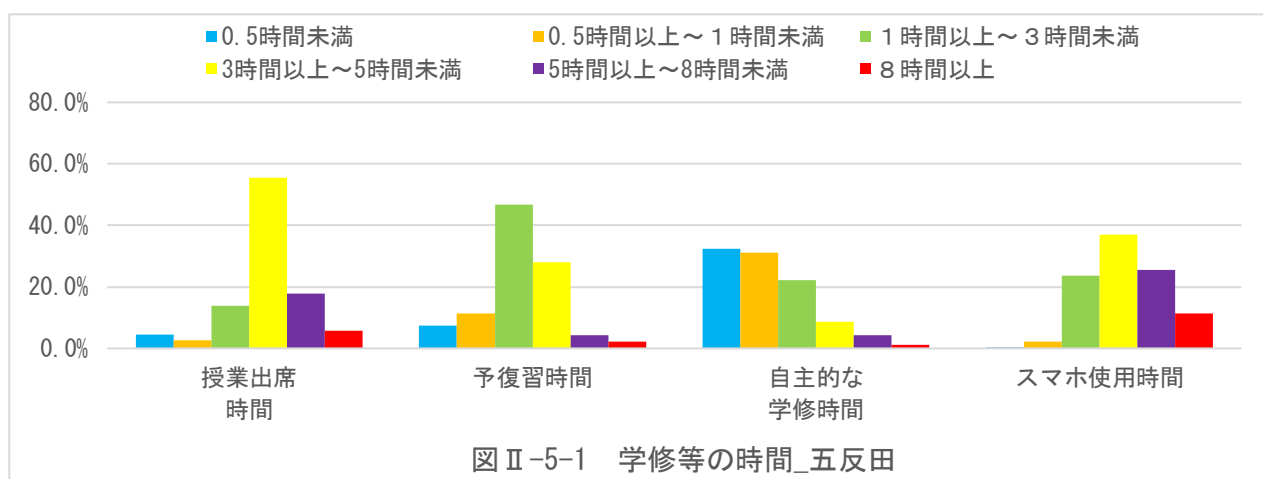


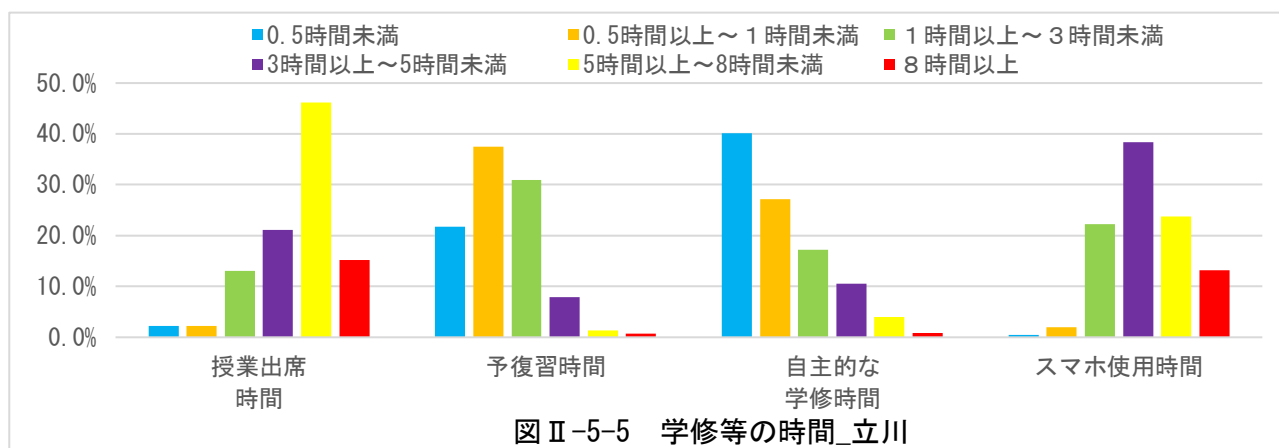
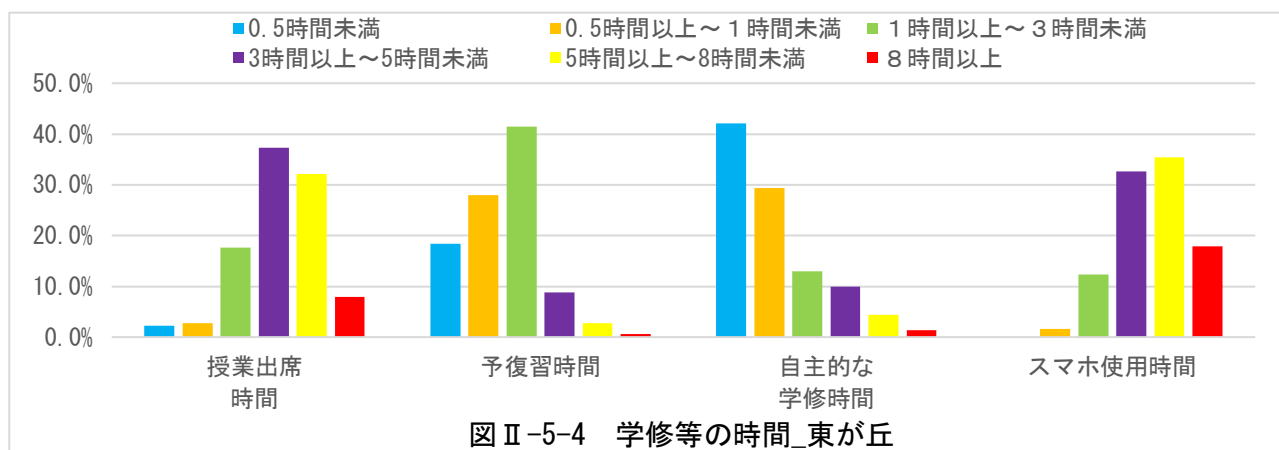
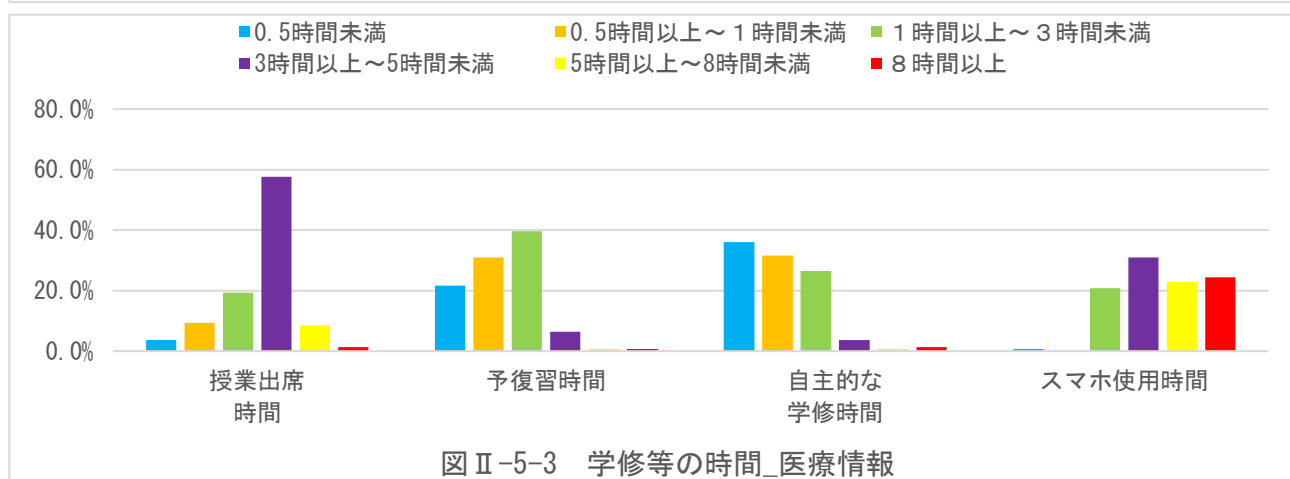
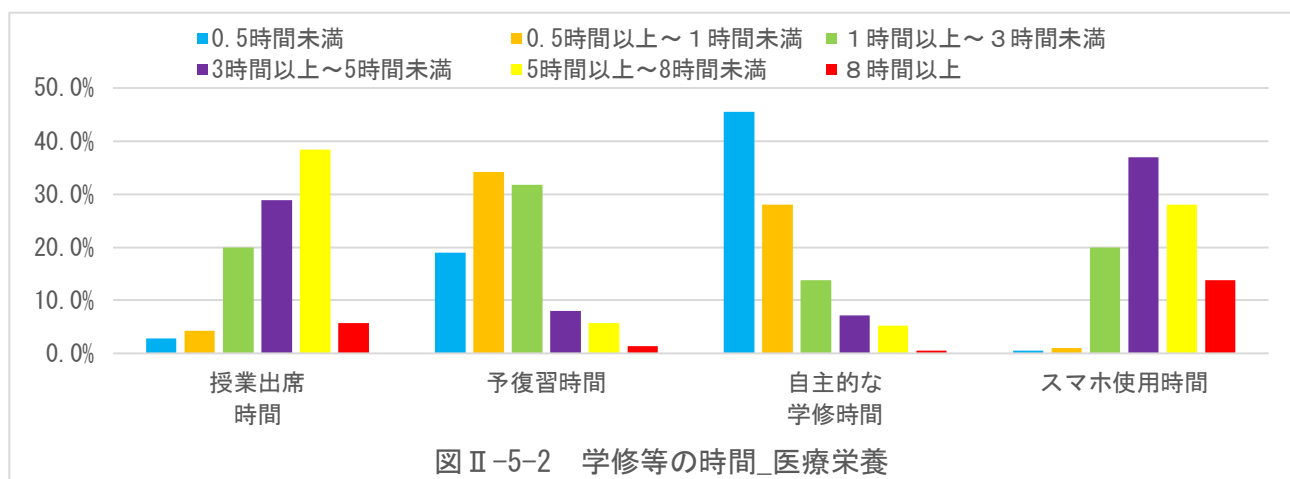


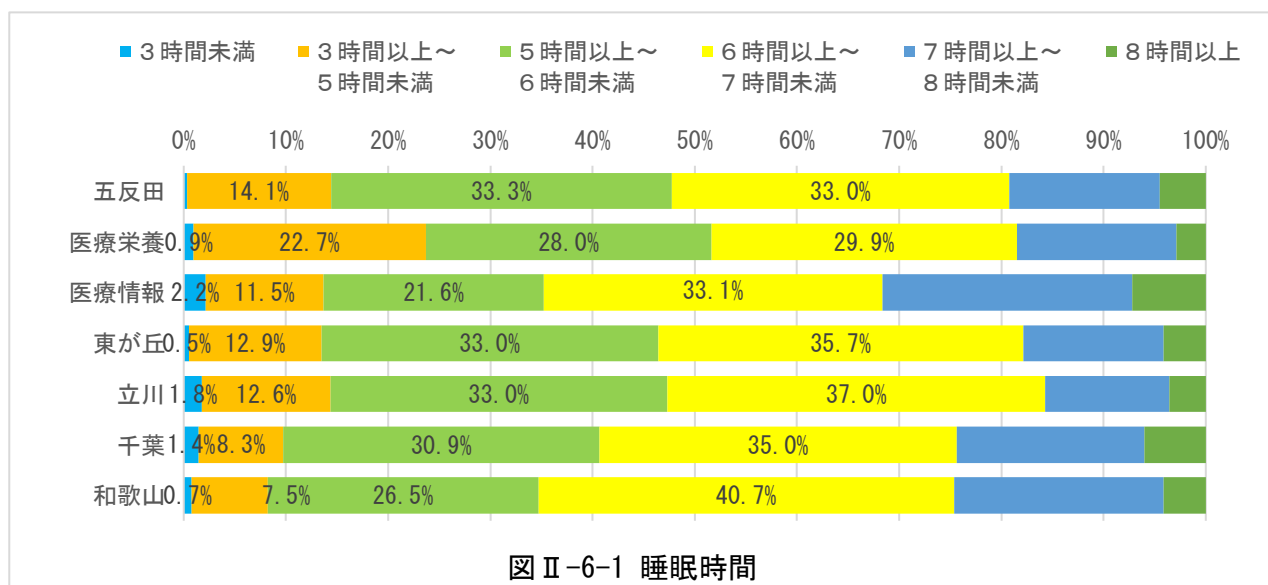
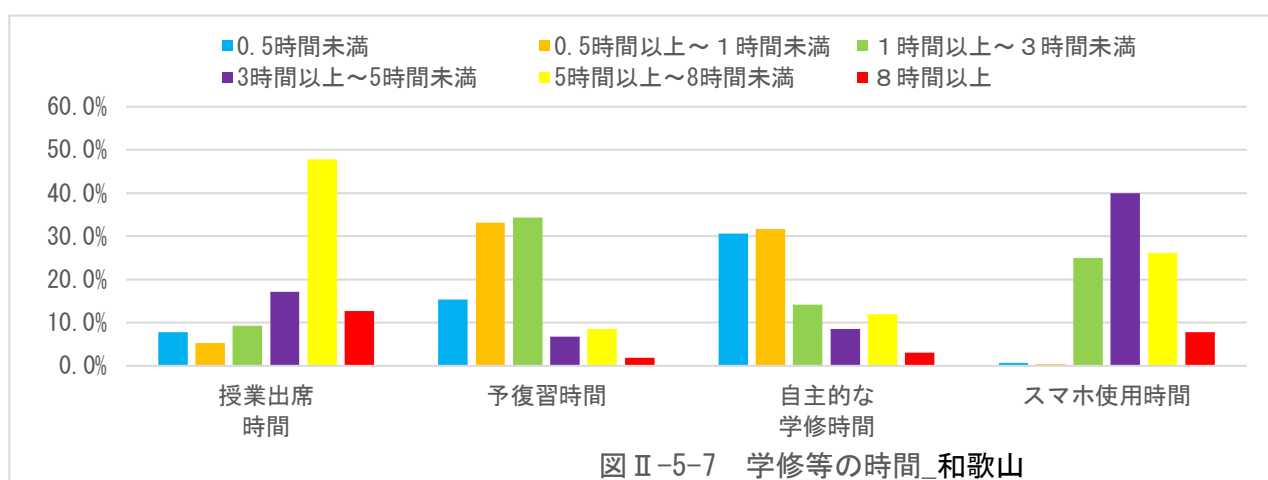
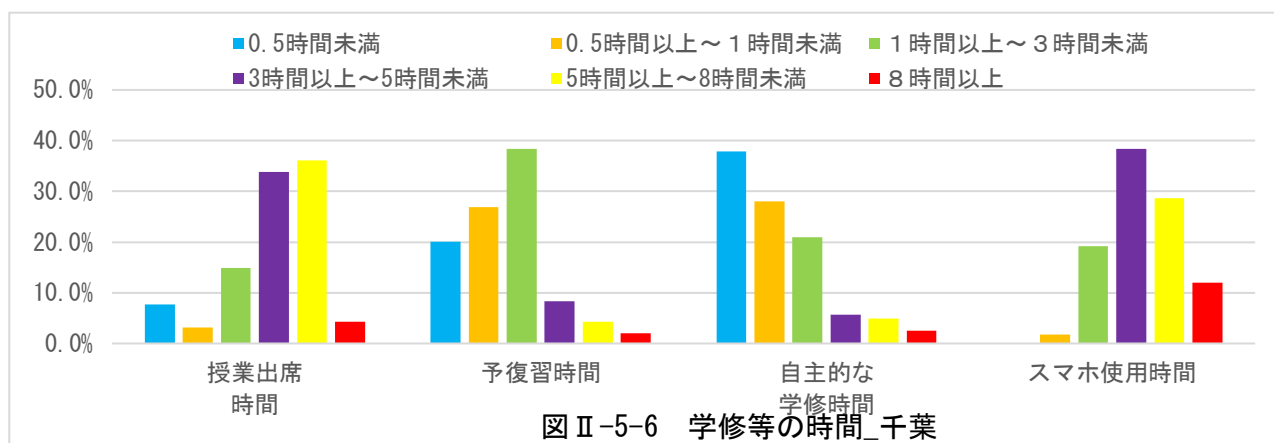
立川和歌山の学生の4割以上が、オフィス・アワーを知らないと答えた（図Ⅱ-4-1）

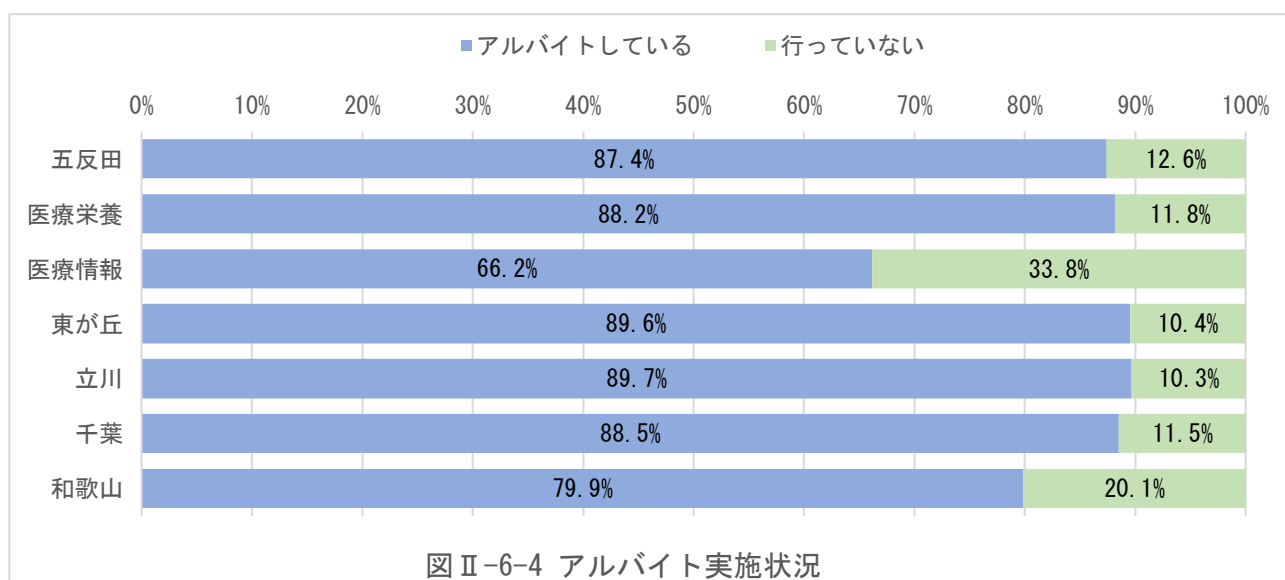
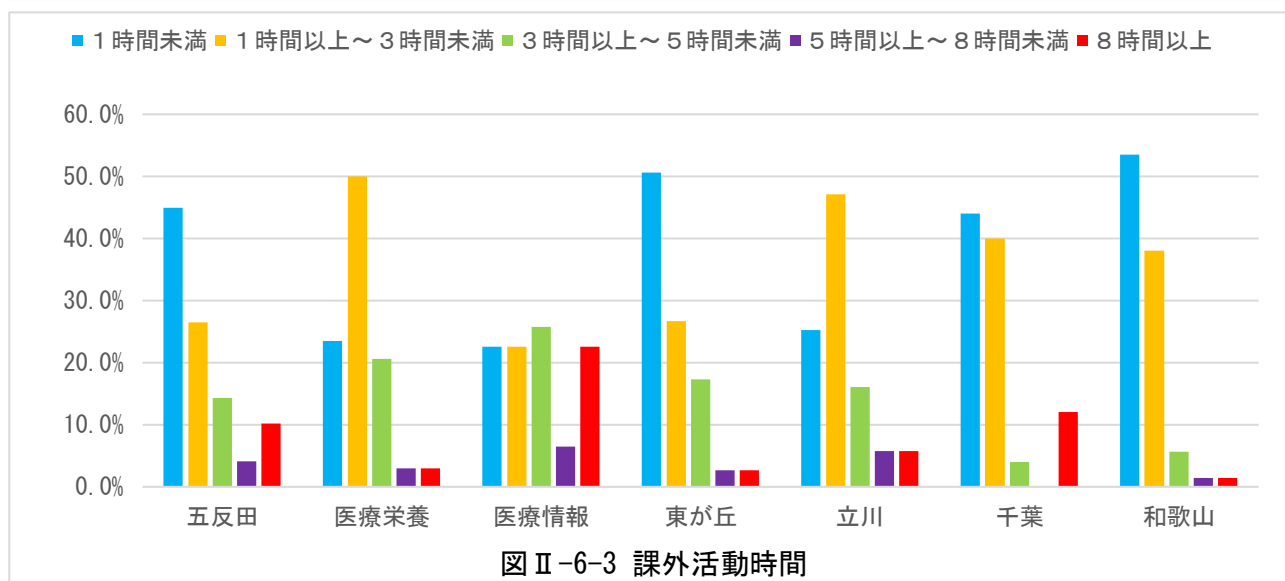
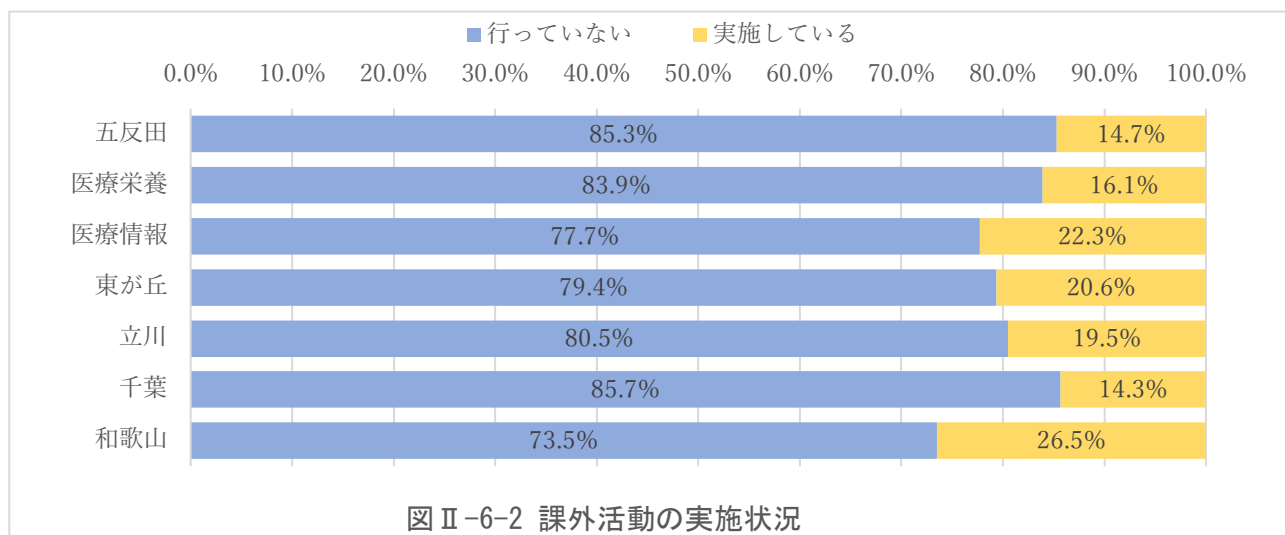


オフィス・アワーの周知方法としては、シラバスが有用である結果となった。（図Ⅱ-4-2）

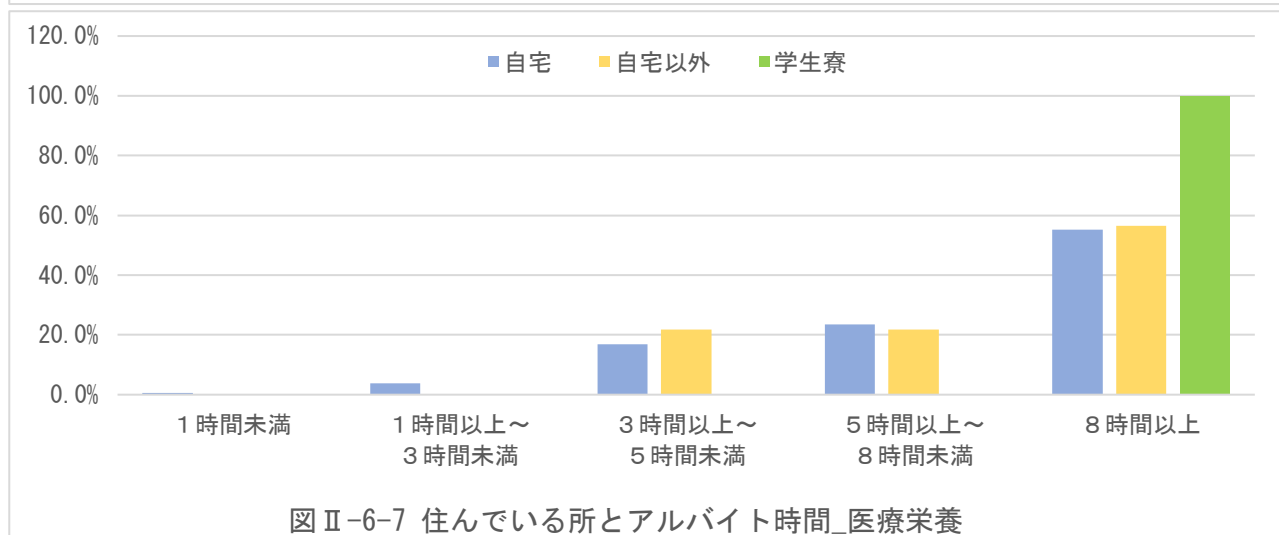
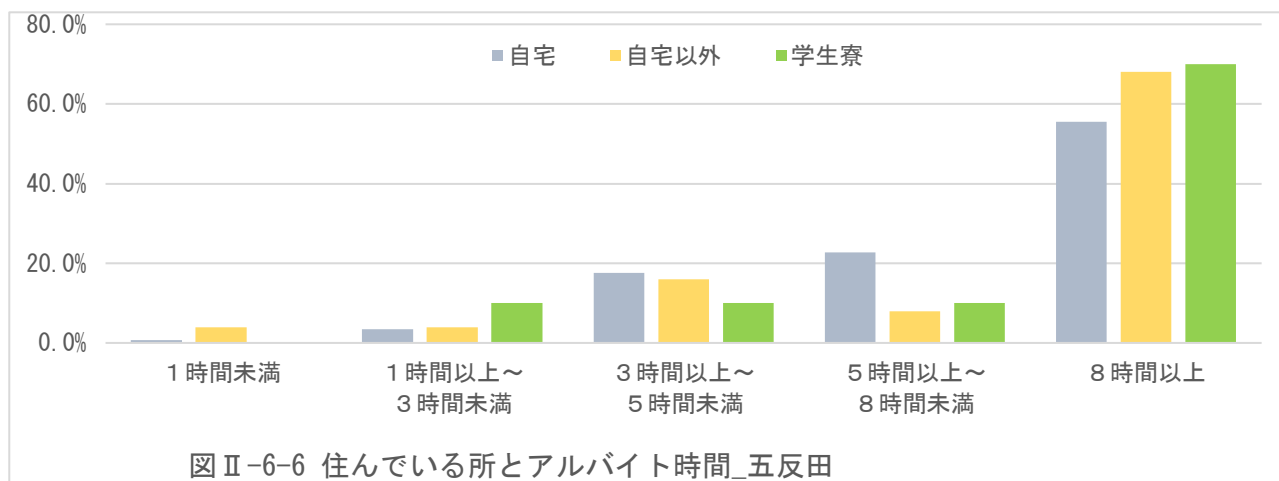
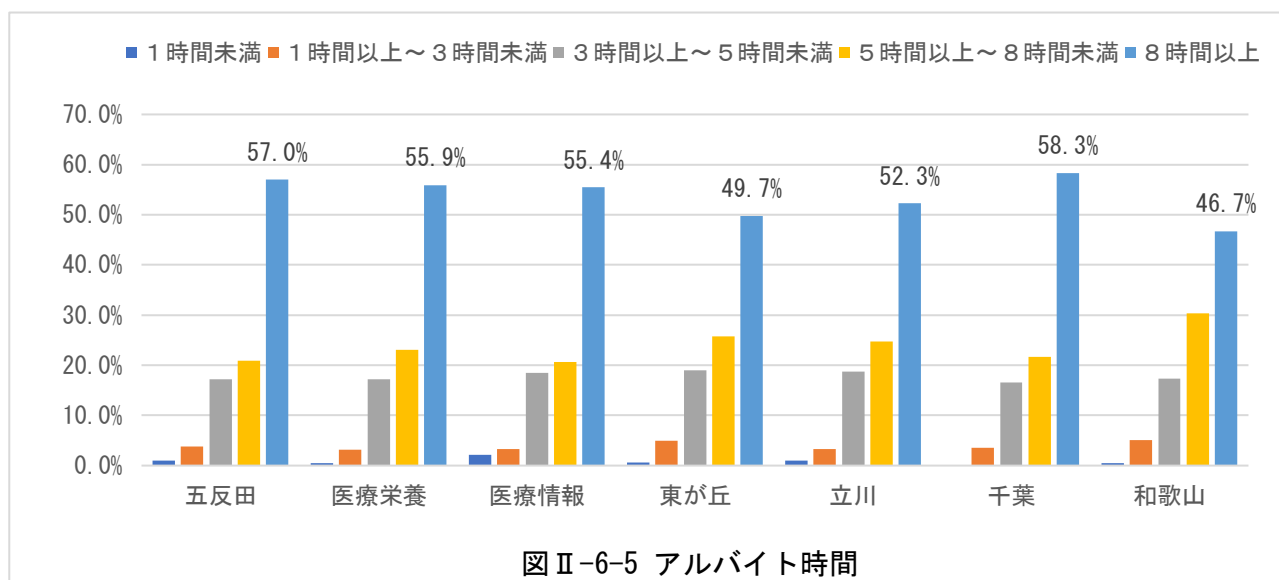


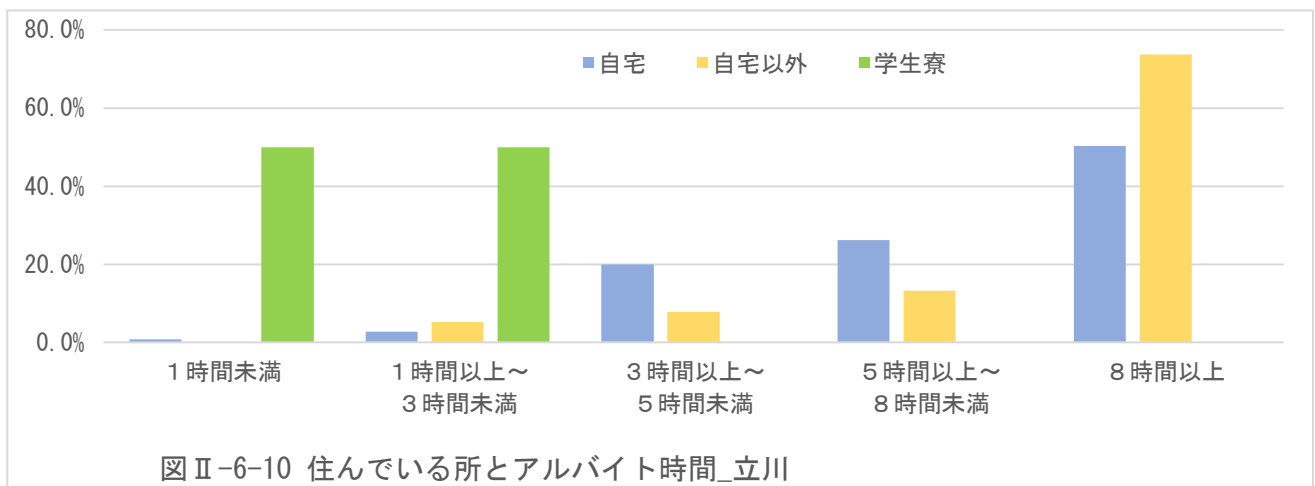
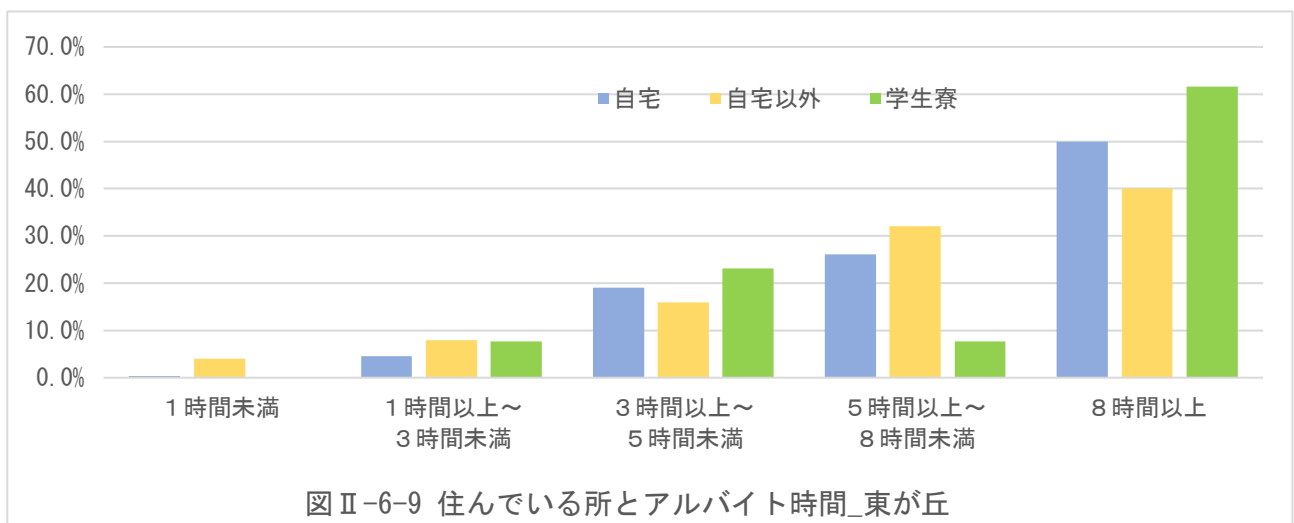
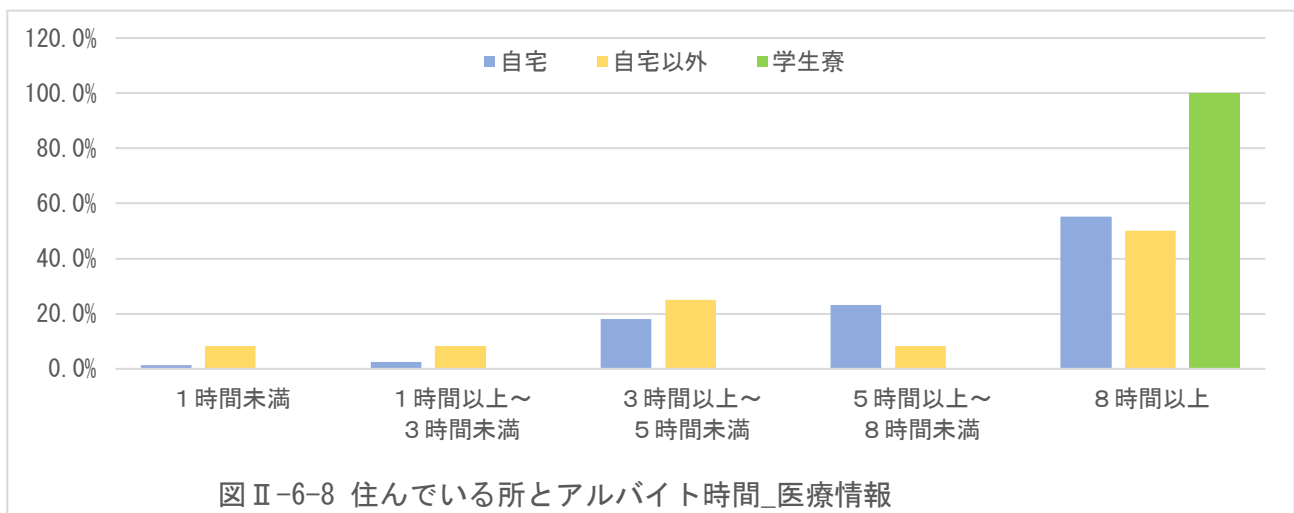


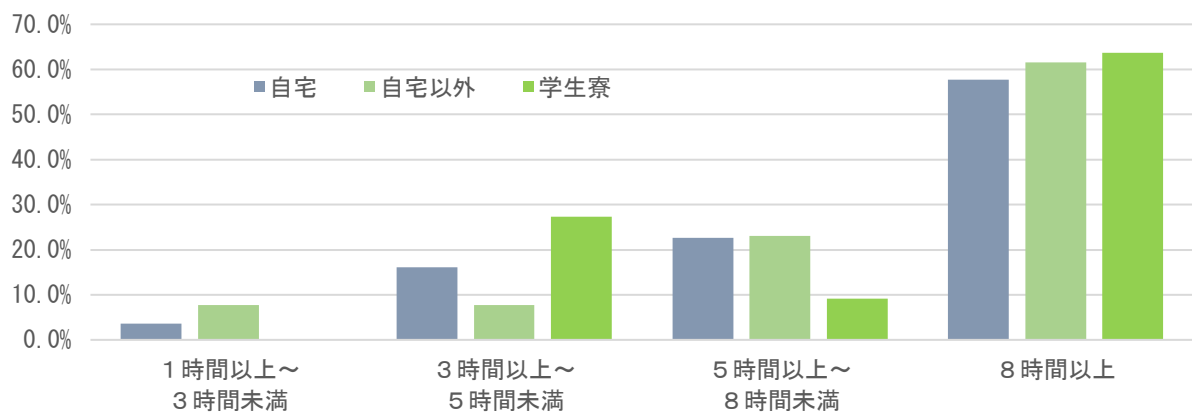




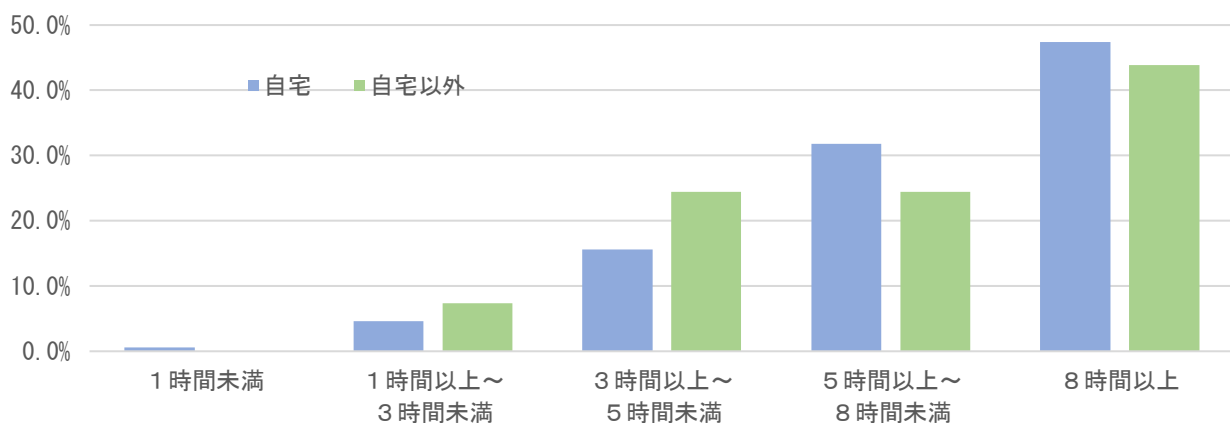
医療情報を除き、約8割の学生がアルバイトをしている(図Ⅱ-6-4)



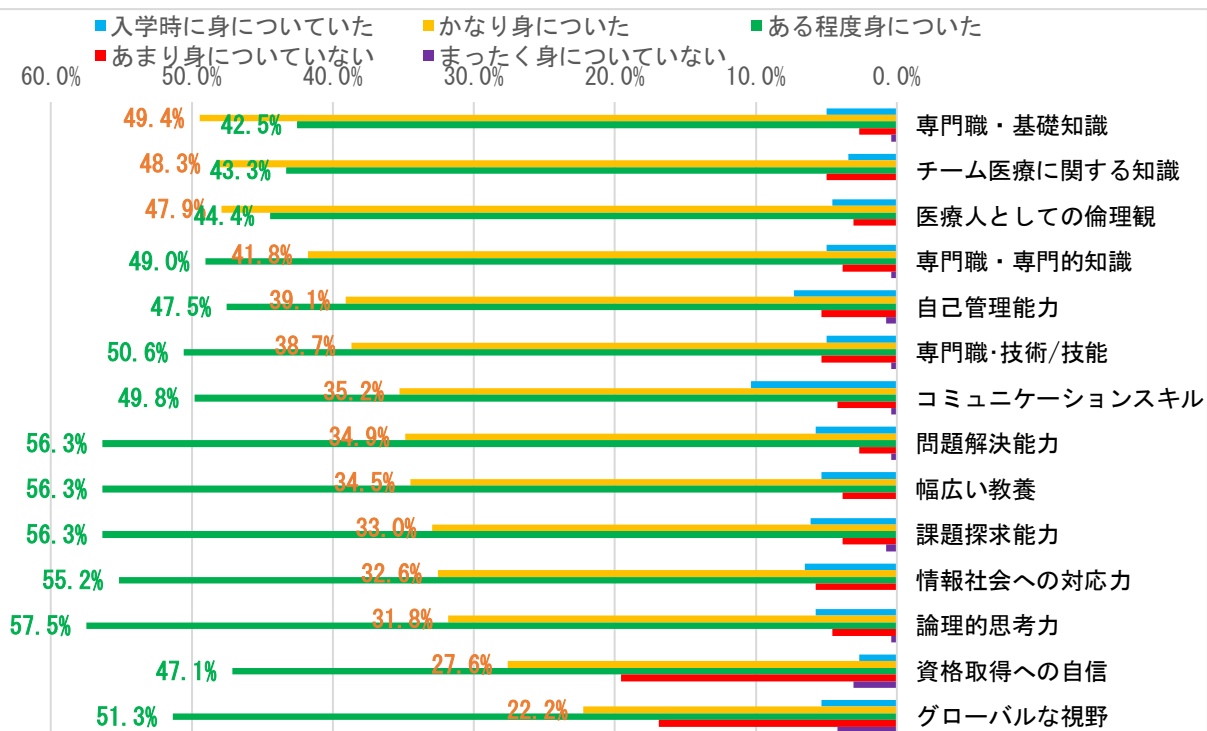




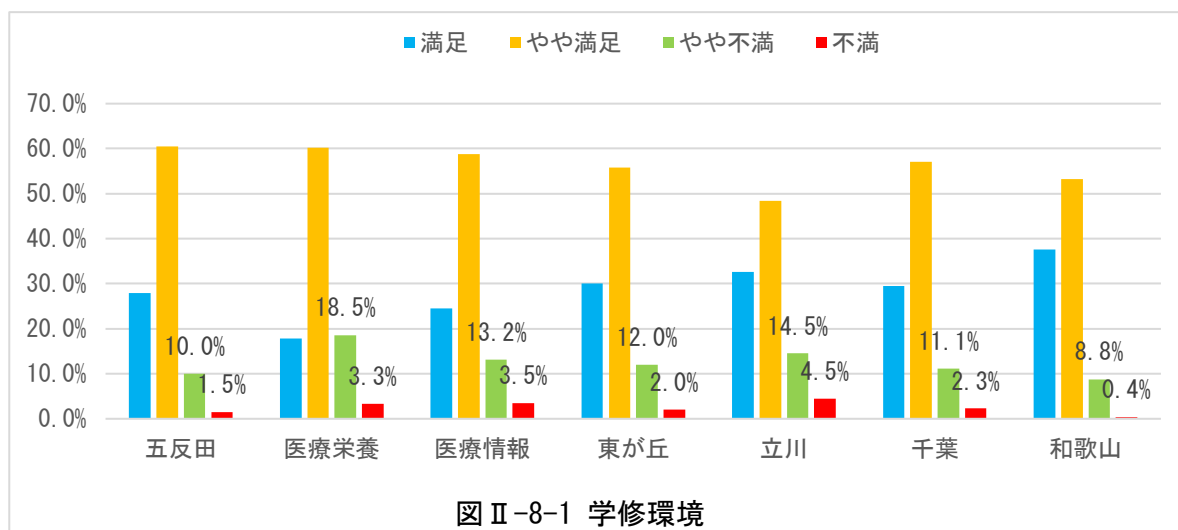
図Ⅱ-6-11 住んでいる所とアルバイト時間_千葉



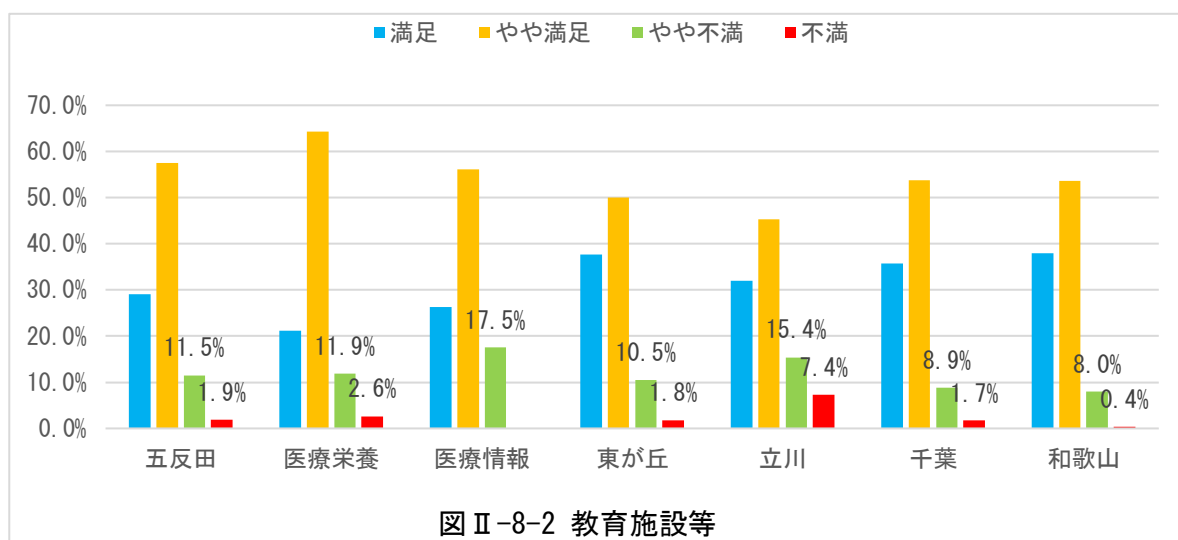
図Ⅱ-6-12 住んでいる所とアルバイト時間_和歌山



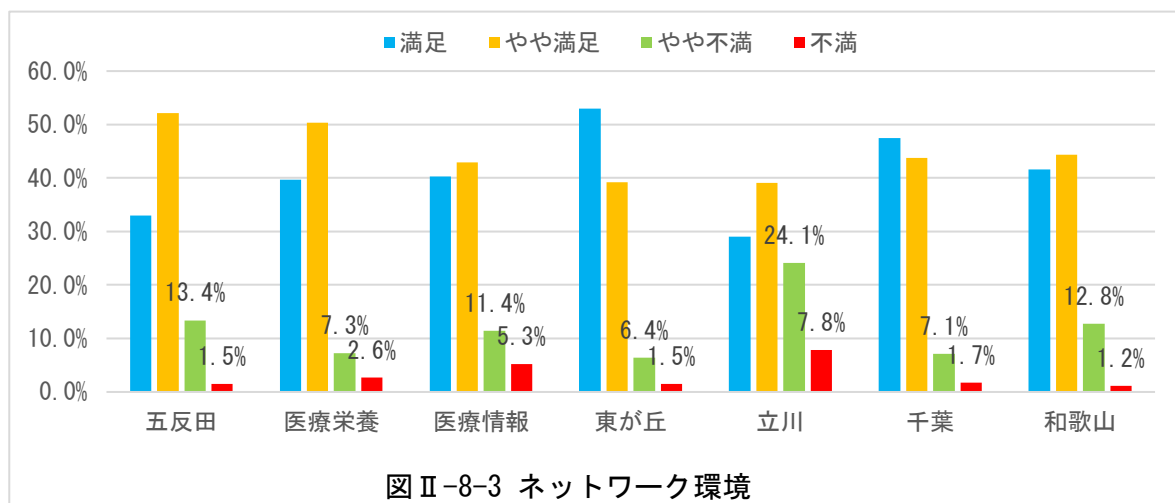
図Ⅱ-7-1 修得状況_五反田



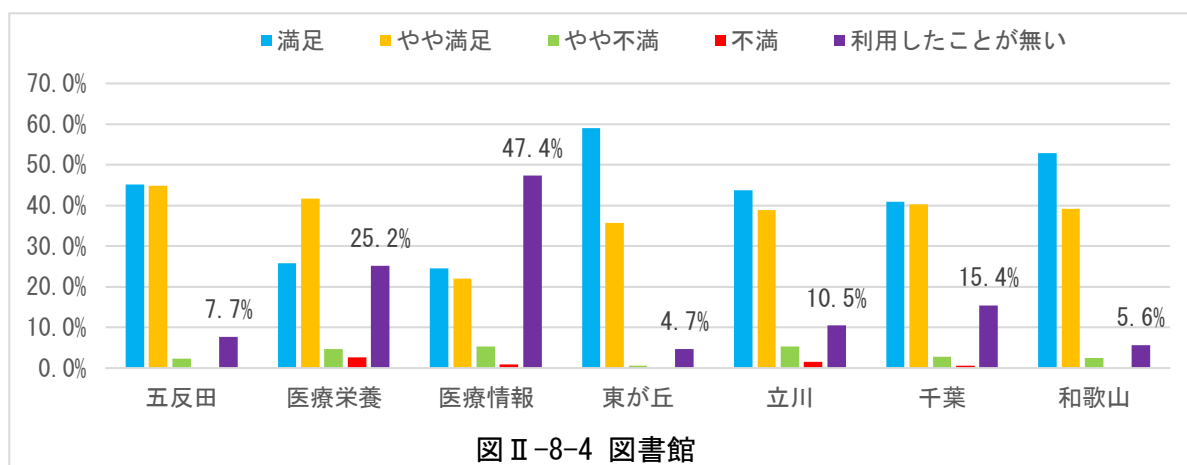
学修環境（食堂、学生ホール、大学図書館等）に関して、やや医療栄養の「やや不満・不満」が多い(図 II-8-1)



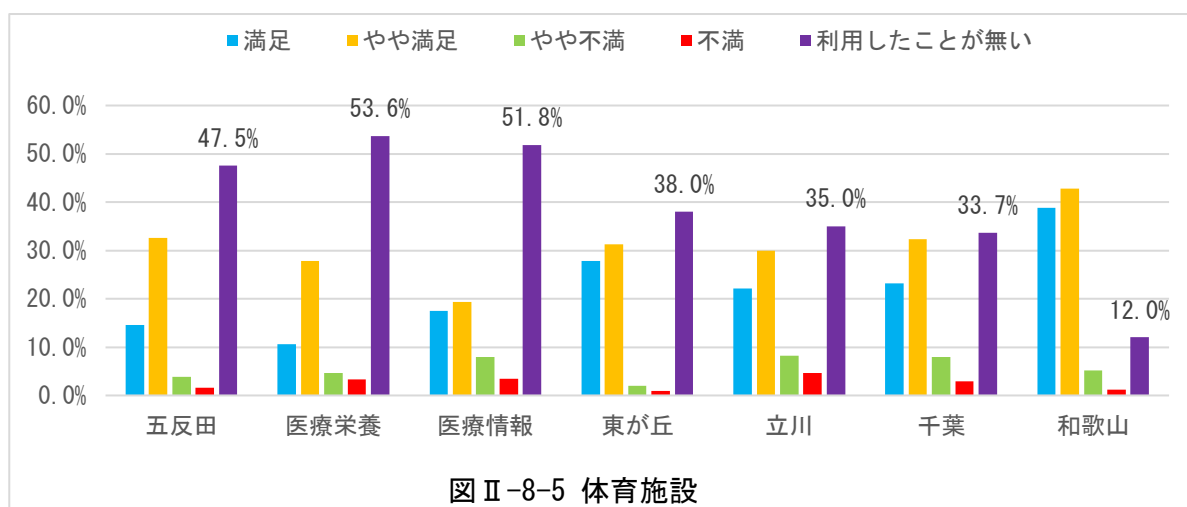
教育施設等（教室、演習室、実験室等の教育施設・設備・機械等）に関して、立川の「やや不満＋不満」が2割を超しており（15.4%+7.4%）と他のキャンパスより高い(図 II-8-2)



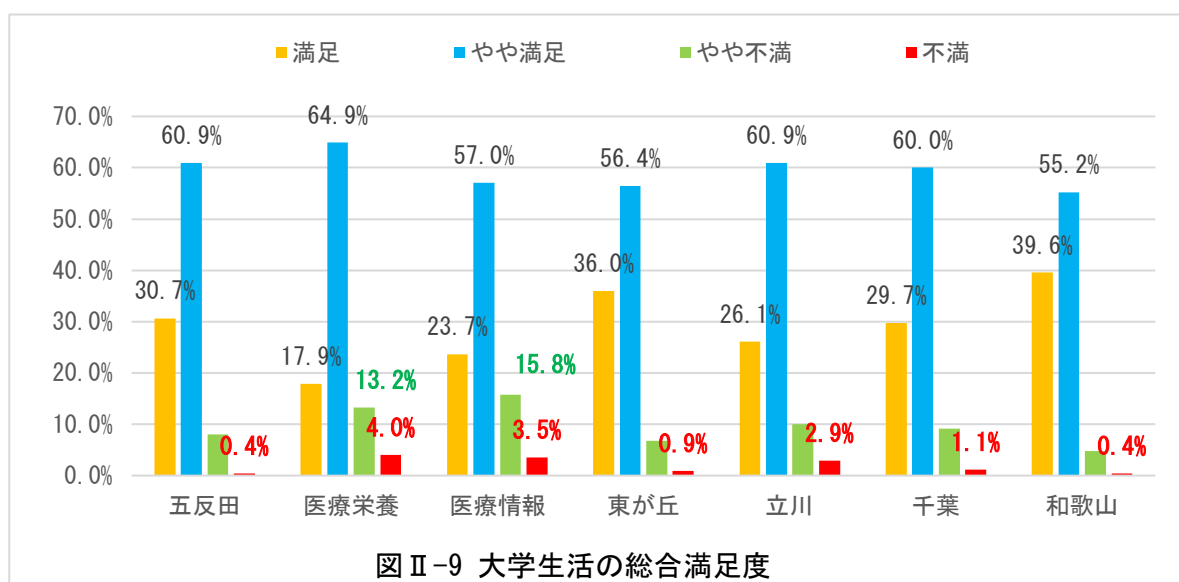
貸与PCのネットワーク環境に関して、立川の「やや不満＋不満」が3割を超しており（24.1%+7.8%）と他のキャンパスより高い（図Ⅱ-8-2）



世田谷の図書館を利用したことがない（医療栄養25.2%、医療情報47.4%）学生の割合が高い。（図Ⅱ-8-4）



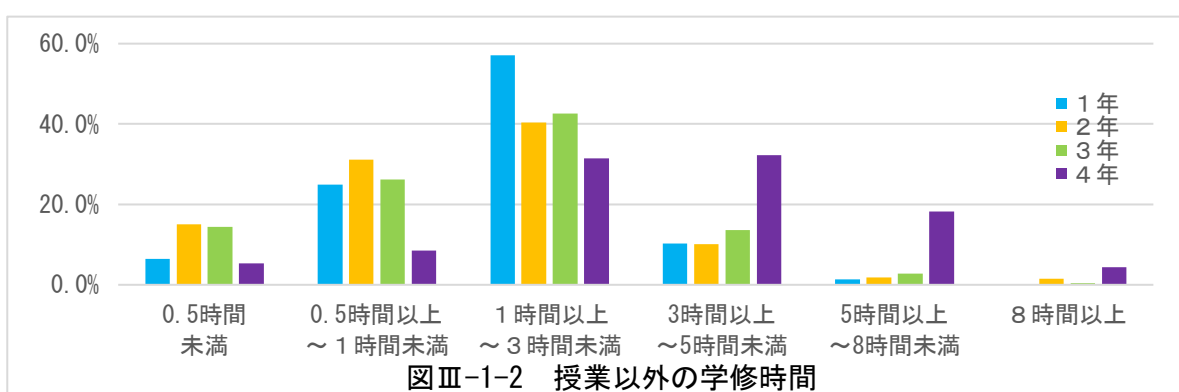
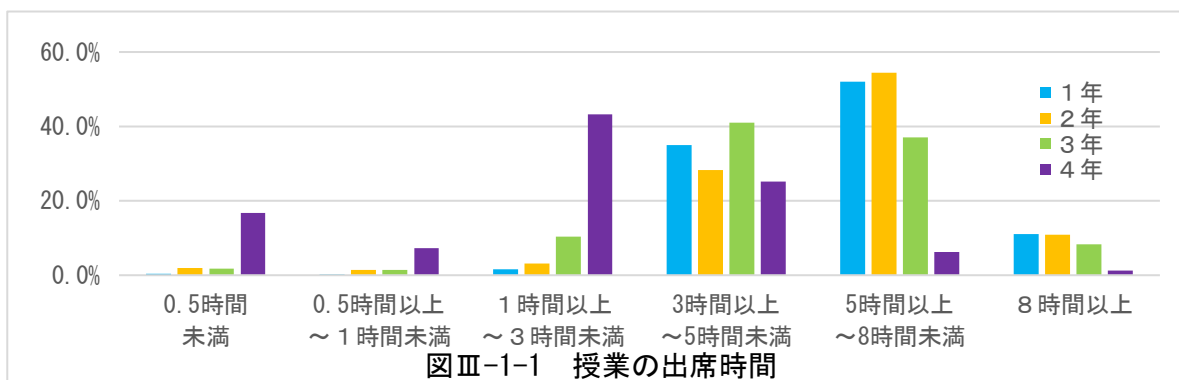
世田谷の学生が体育施設を利用したことがない（医療栄養53.6%、医療情報51.8%）割合が高い。（図Ⅱ-8-5）



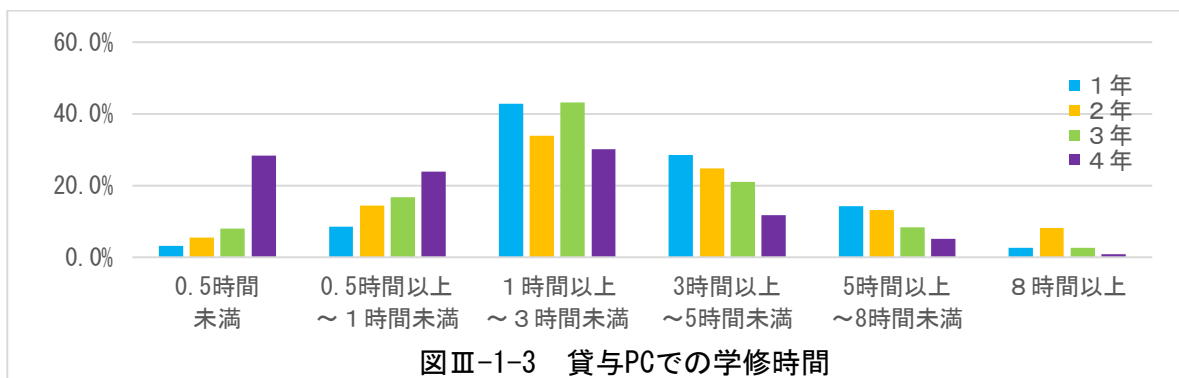
世田谷キャンパスの学生の不満(医療栄養13.2%+4.0%、医療情報15.8%+3.5%)が他より高い。(図Ⅱ-9)

Ⅲ. 学年別集計

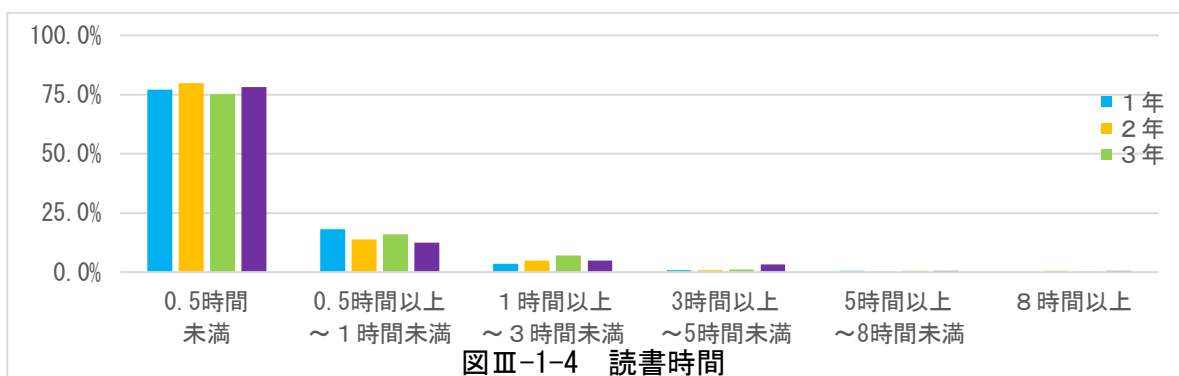
1. 学修等の時間



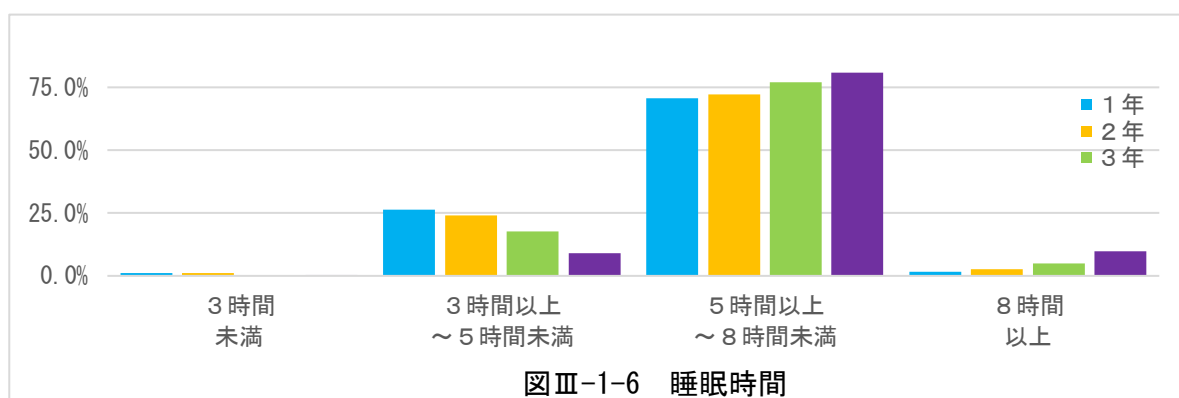
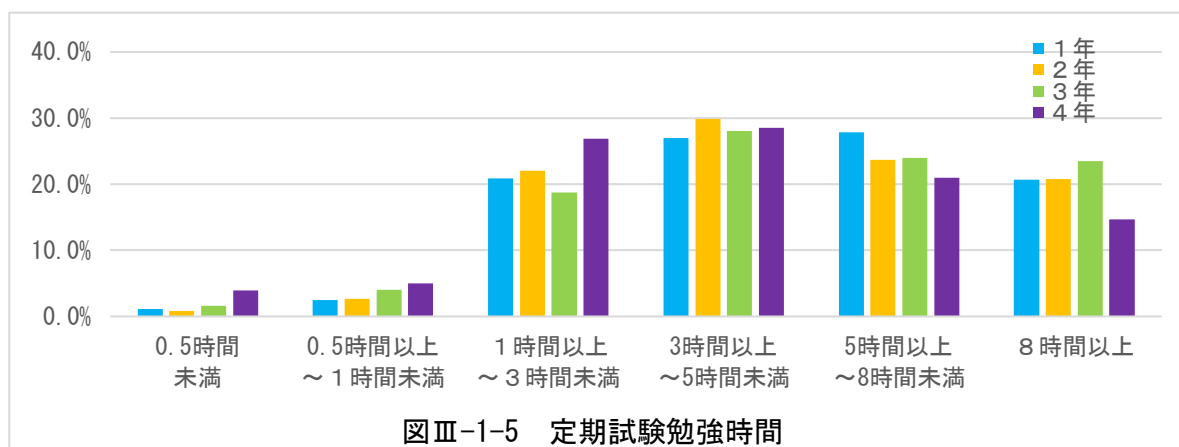
4年生は、授業の出席時間の「1時間～3時間未満」が他学年と比べて多い(図Ⅲ-1-1)が授業以外の学修時間の3時間以上が他学年と比べて多い(図Ⅲ-1-2)



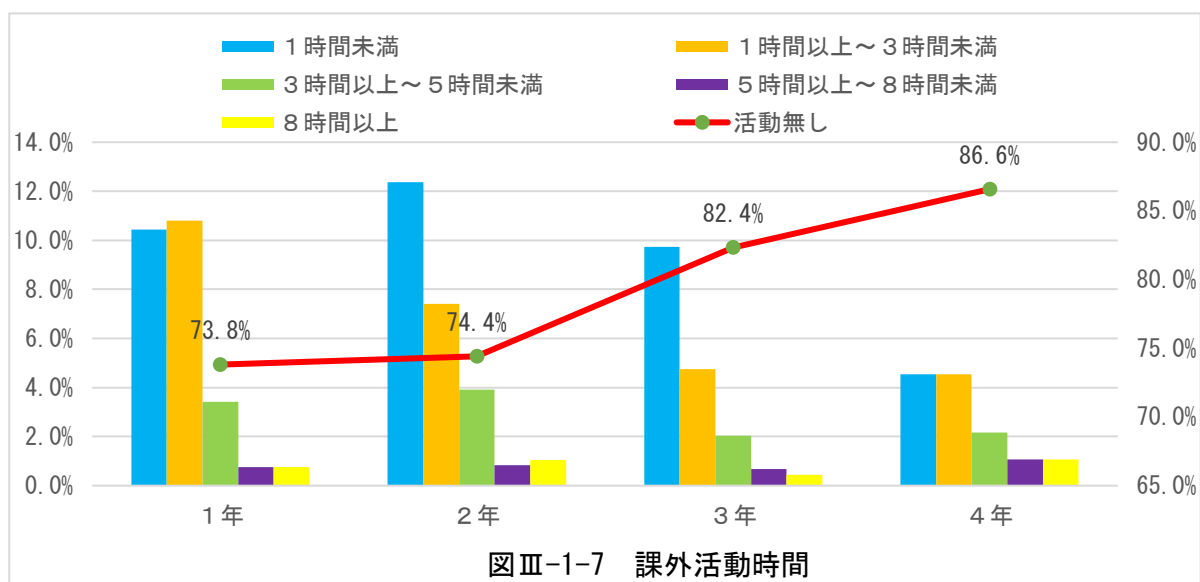
4年生の貸与PCでの学修時間が他学年より短い(図Ⅲ-1-3)



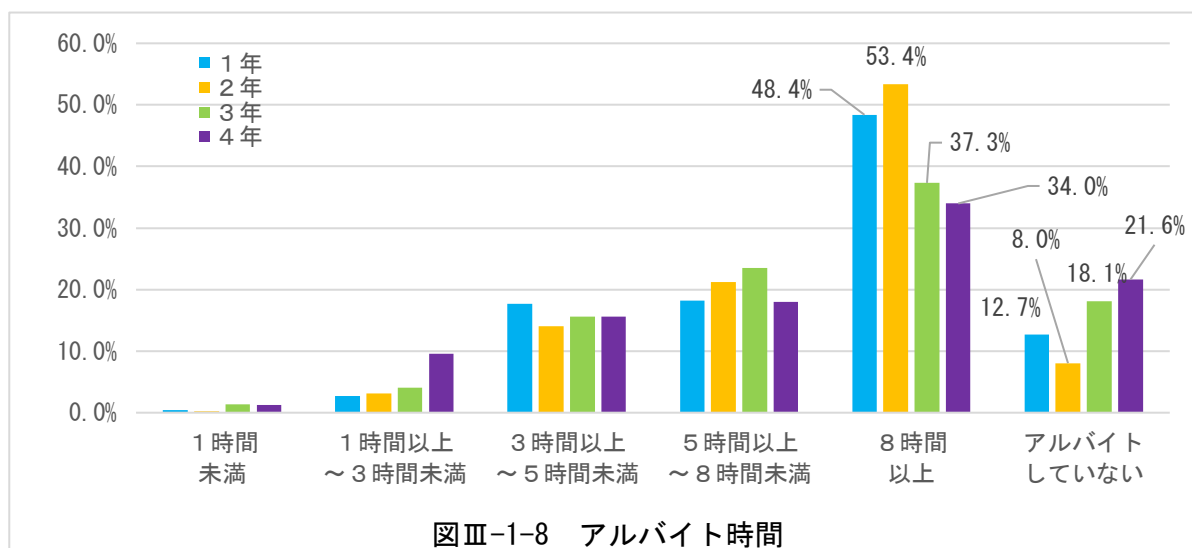
学年に関係なく、読書時間の8割が30分未満であった(図Ⅲ-1-4)



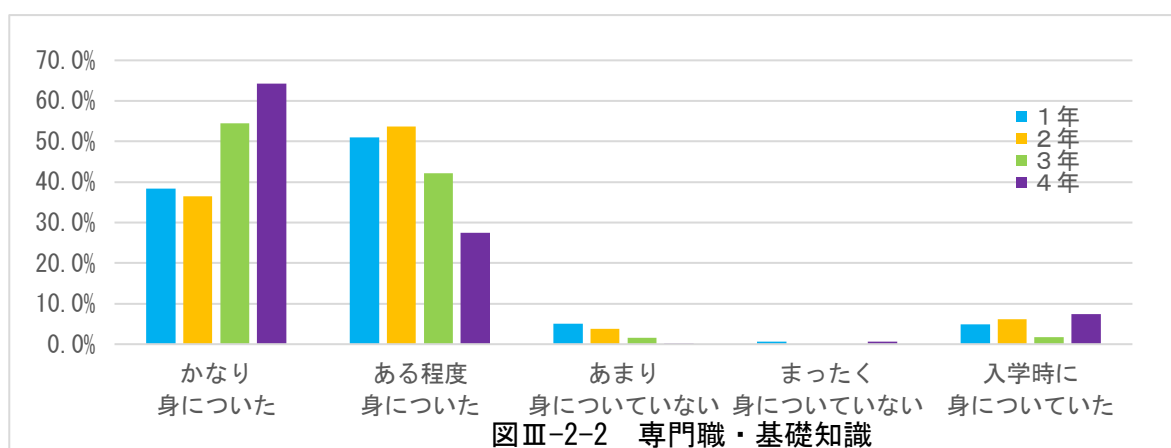
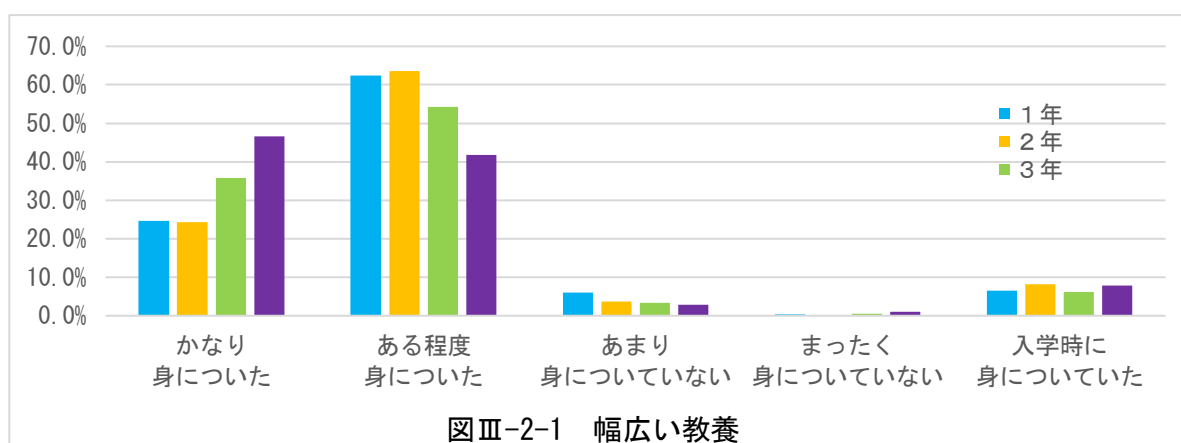
睡眠時間は、5～8時間に集中している（図Ⅲ-1-6）

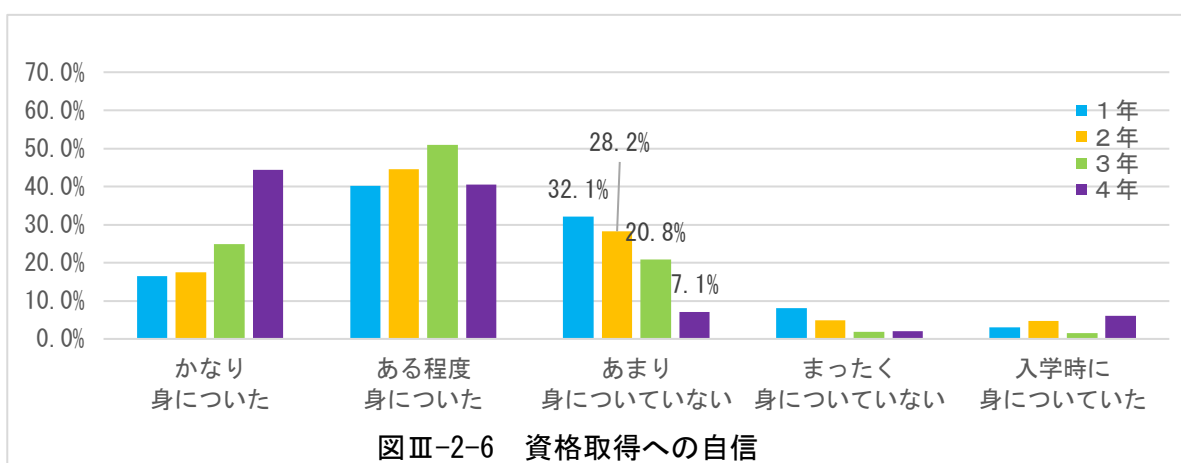
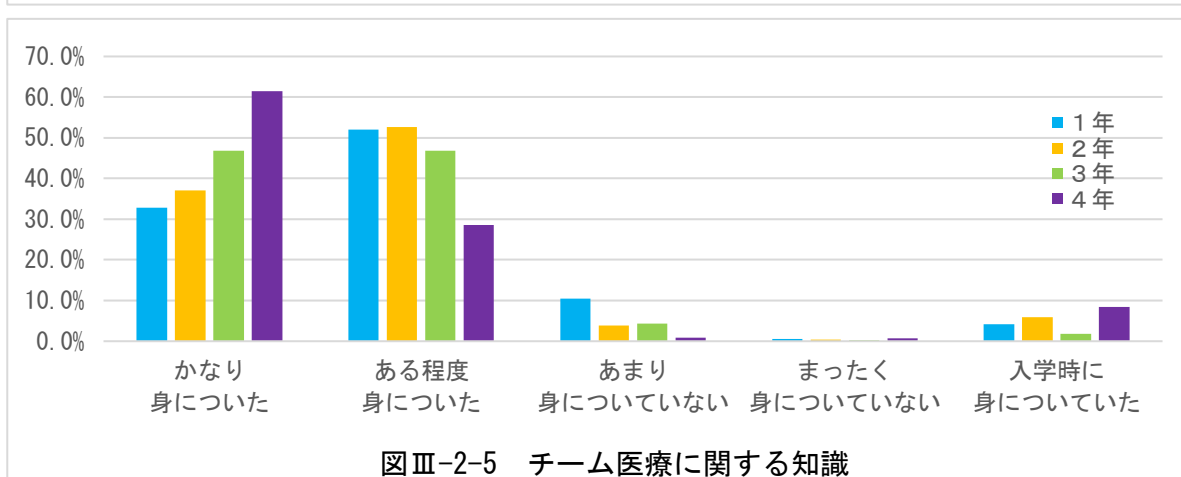
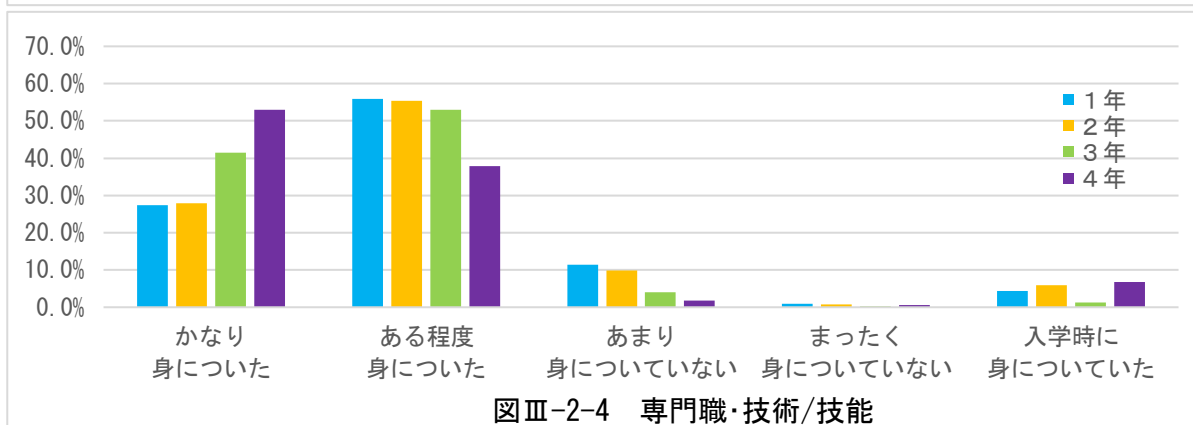
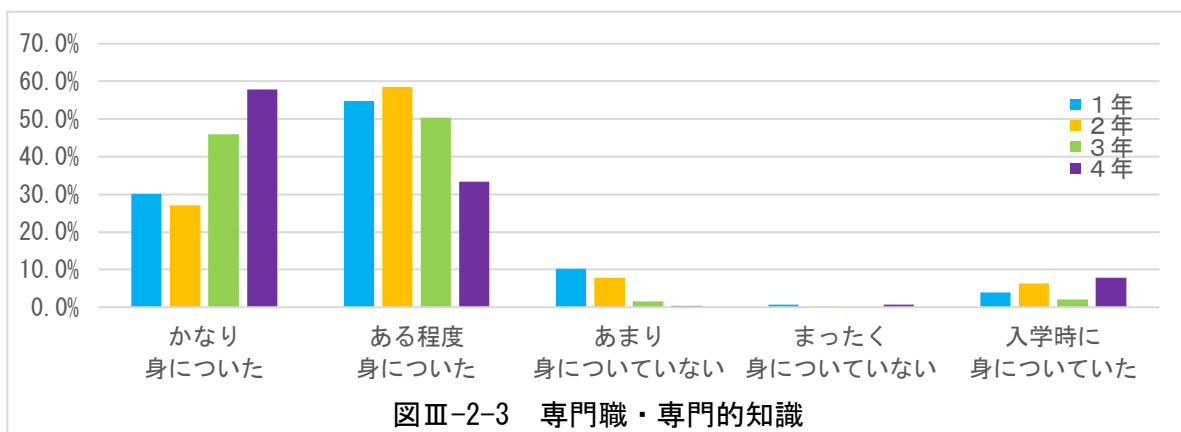


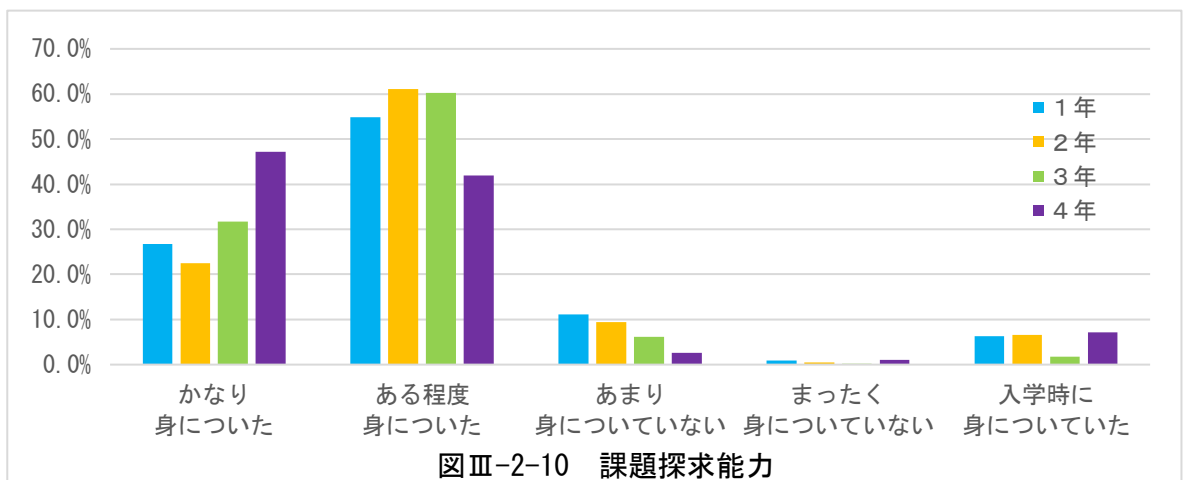
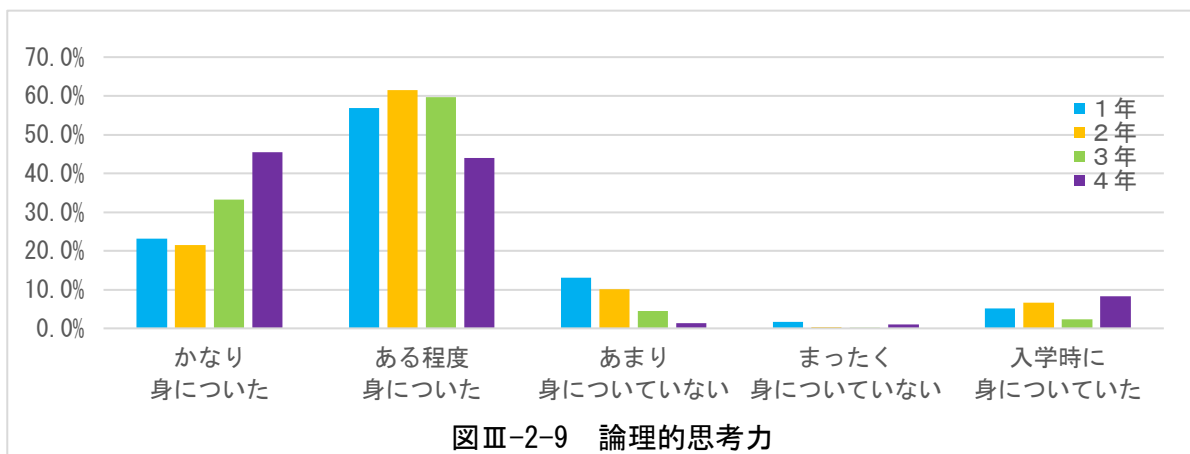
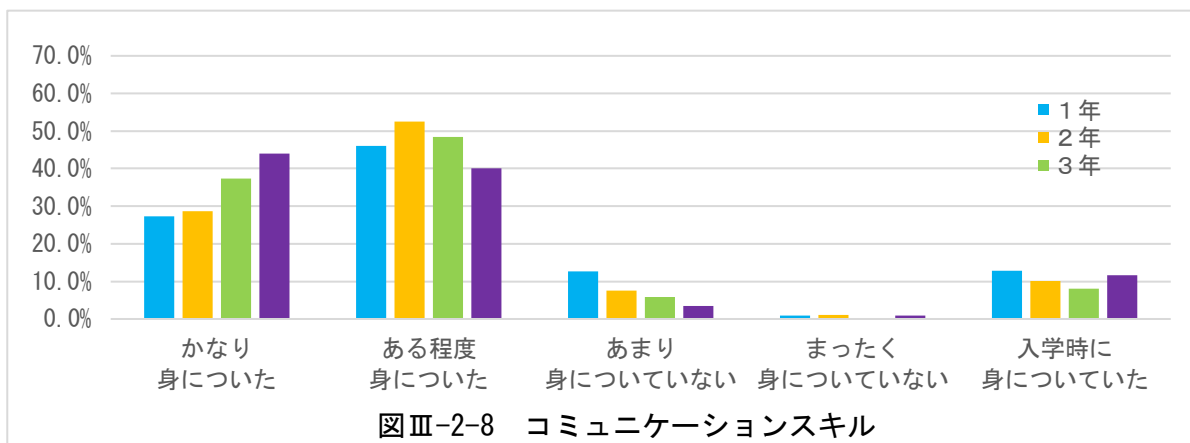
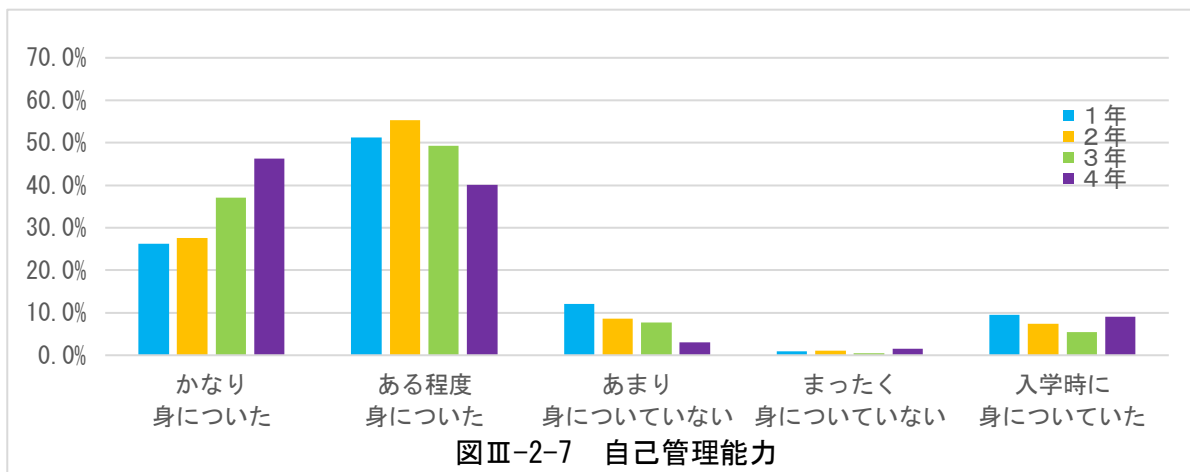
。（図Ⅲ-1-7）

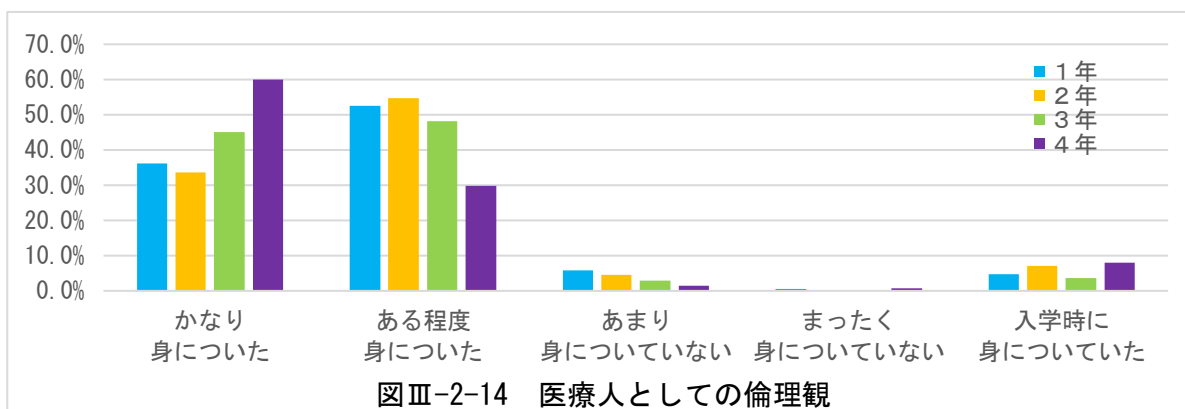
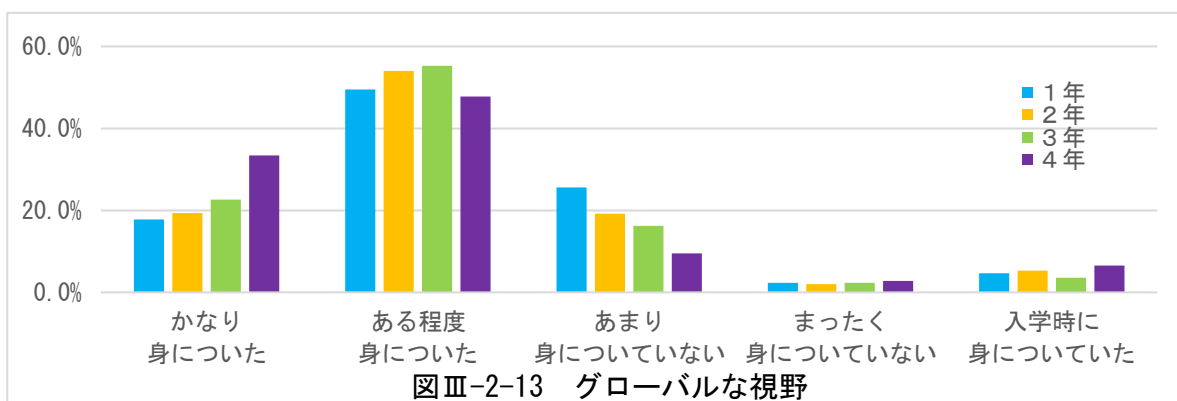
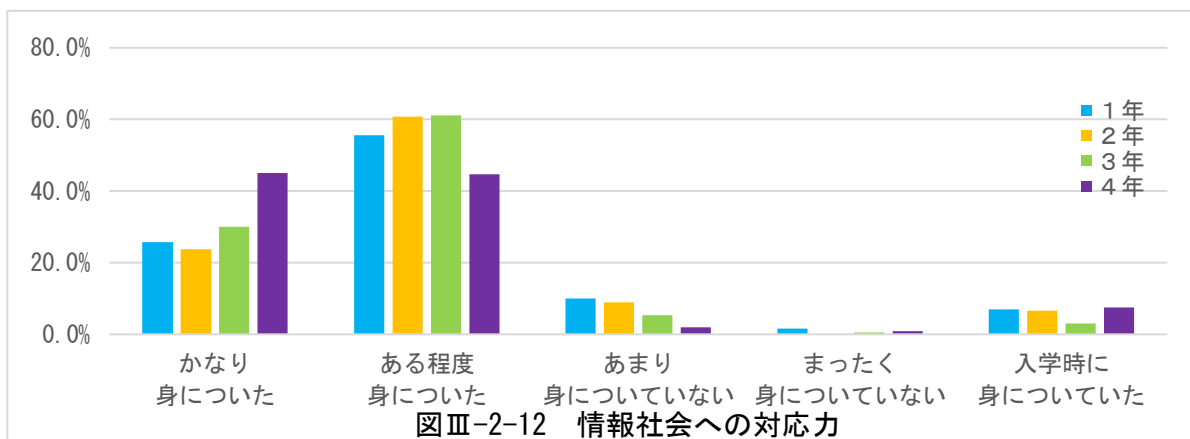
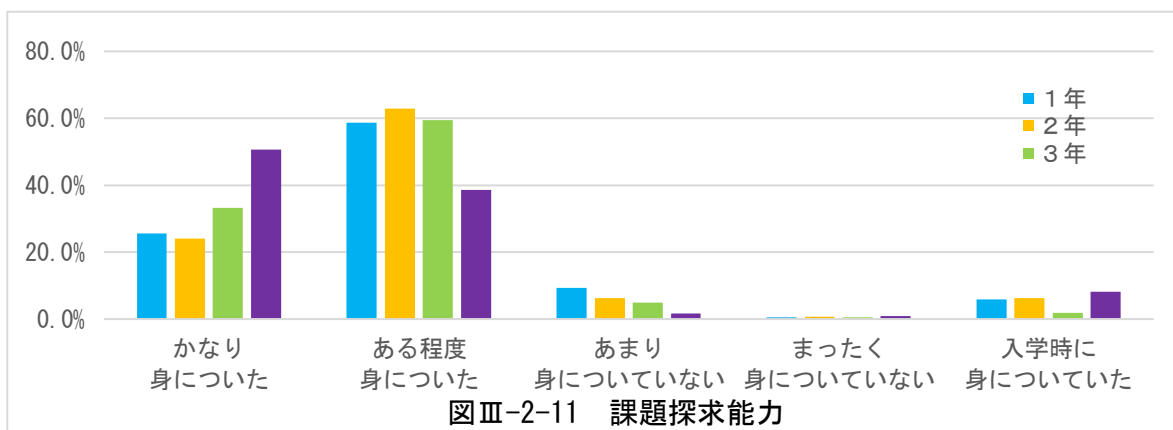


2. 学生自身による知識や能力等の身につき状態の評価

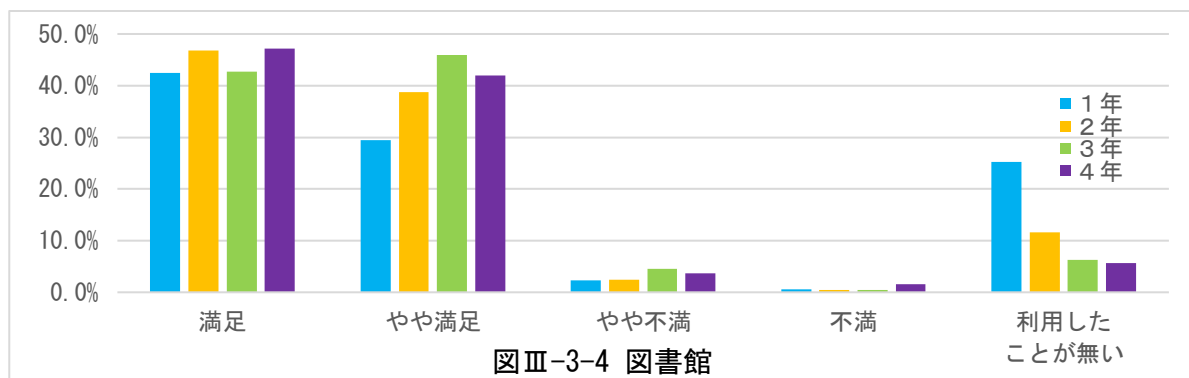
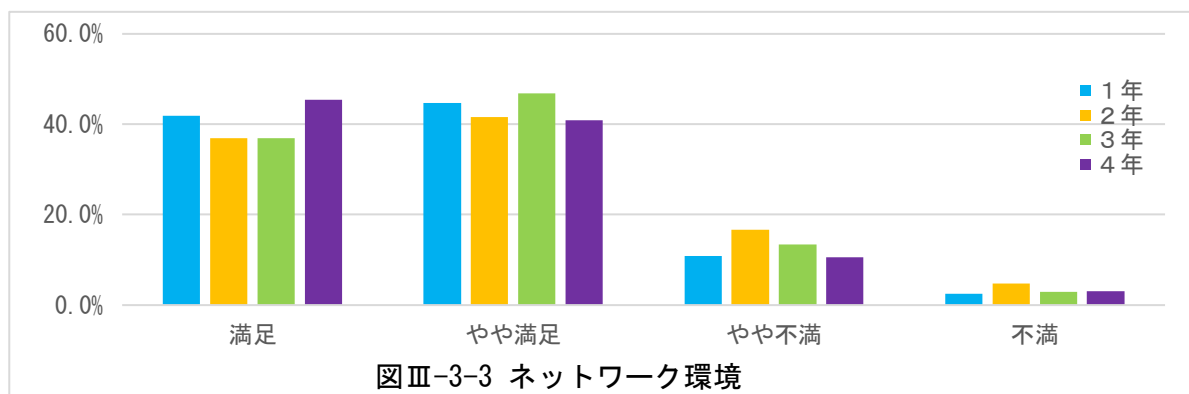
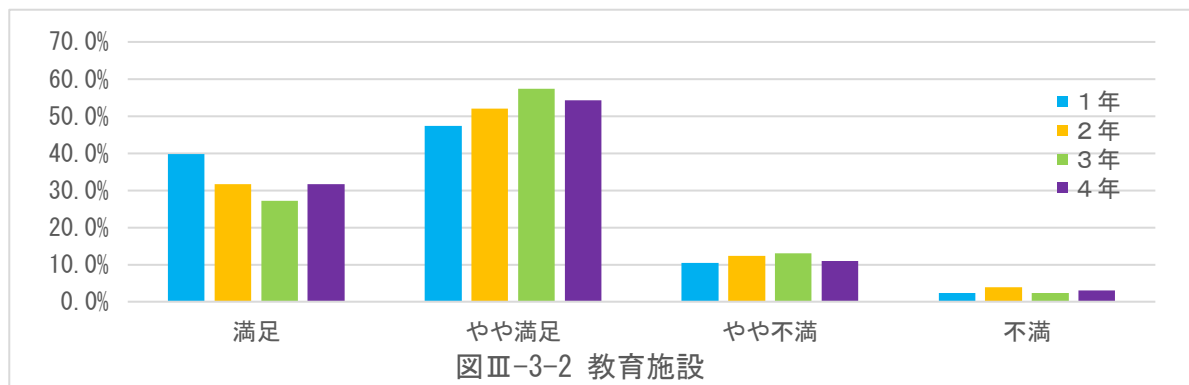
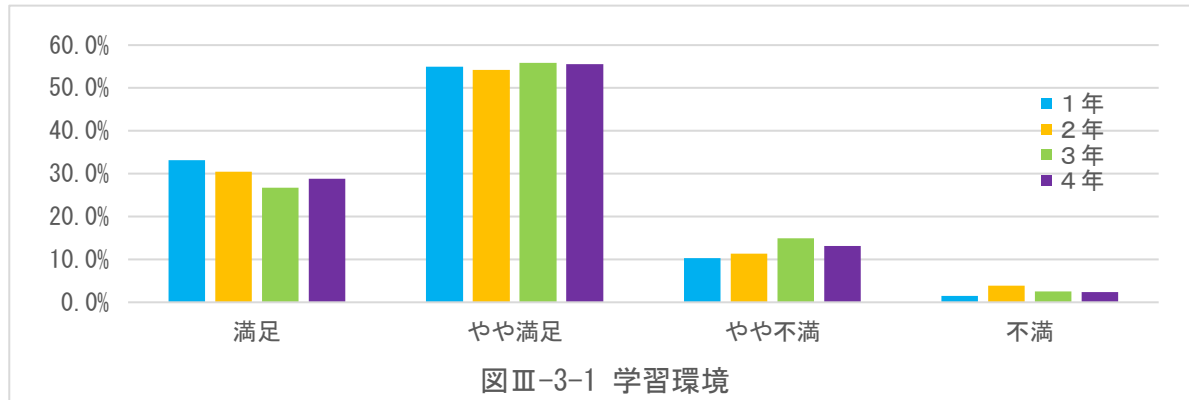


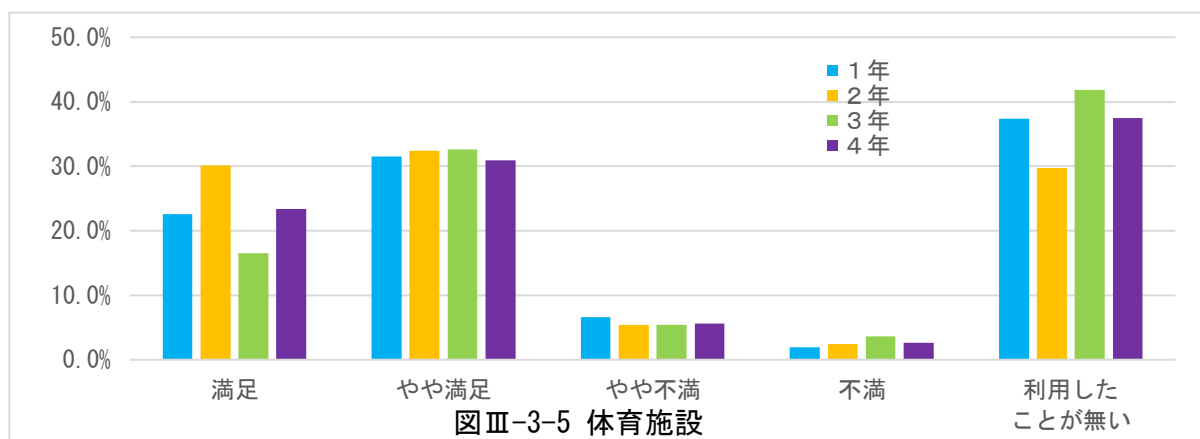




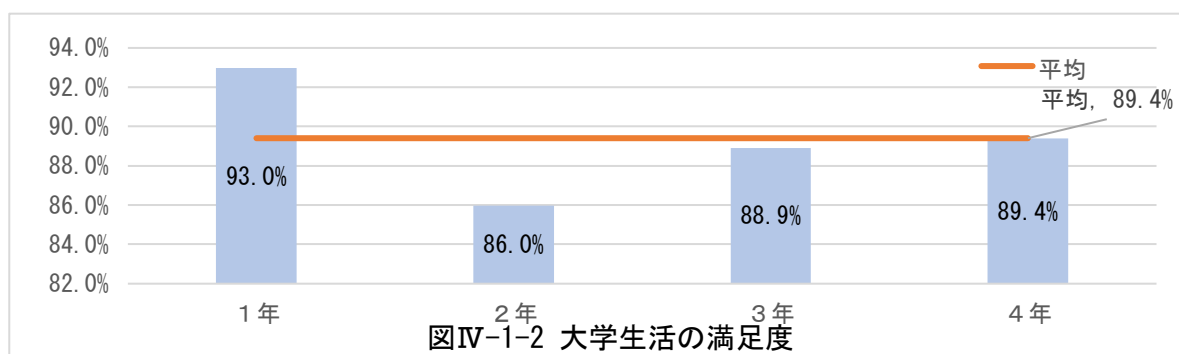
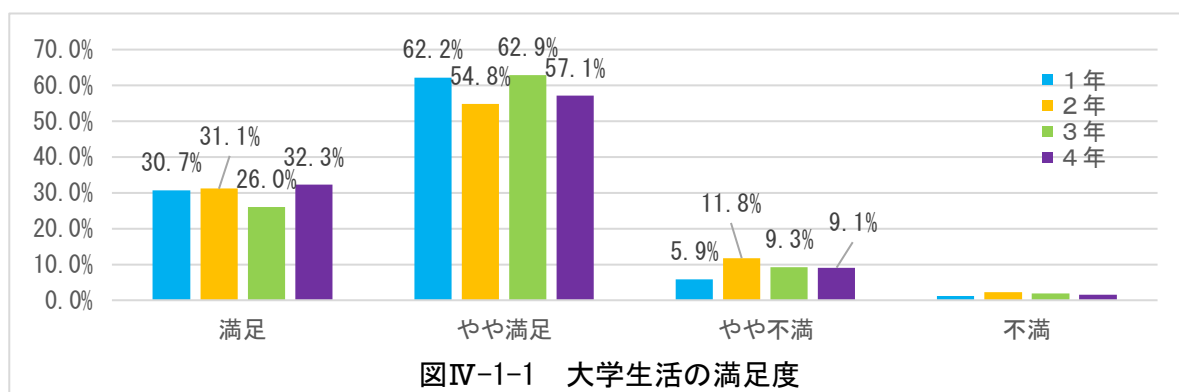


3. 大学で提供されている学修環境

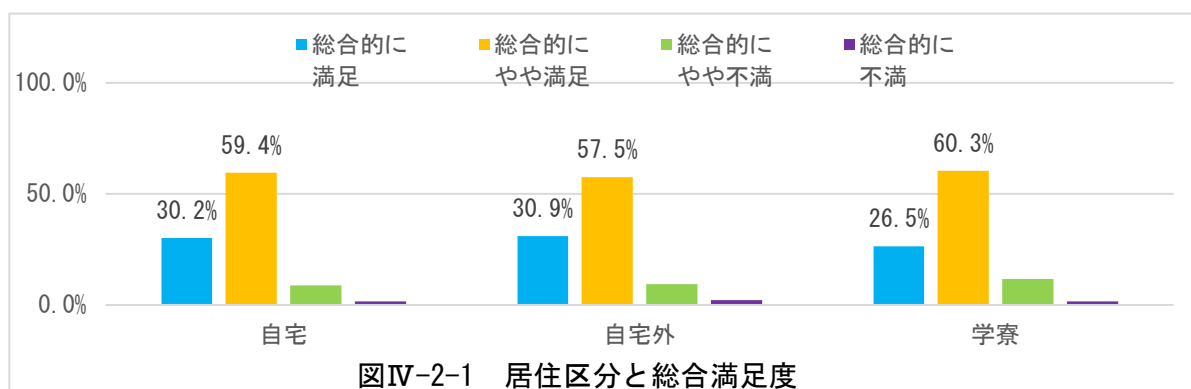




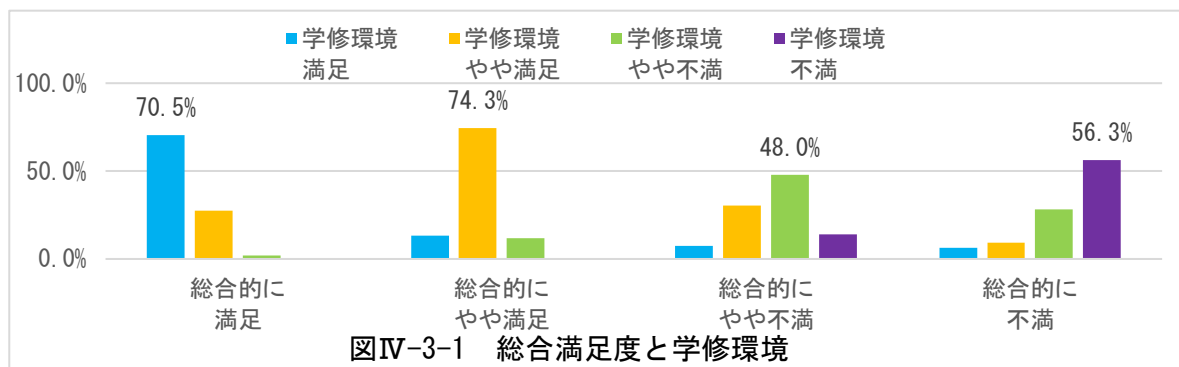
Ⅳ. 大学生生活の満足度とのクロス集計



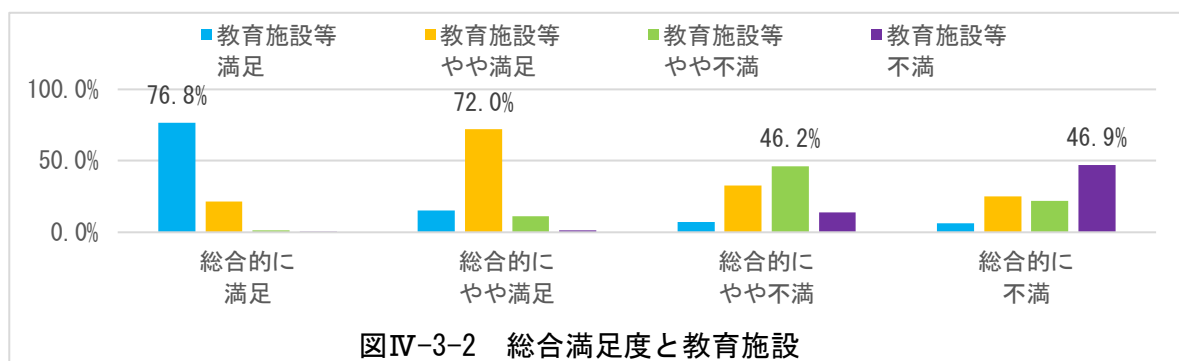
満足度（「満足」＋「やや満足」）は、1年生が一番高く、2年生が一番低い結果となった。（図Ⅳ-1-2）



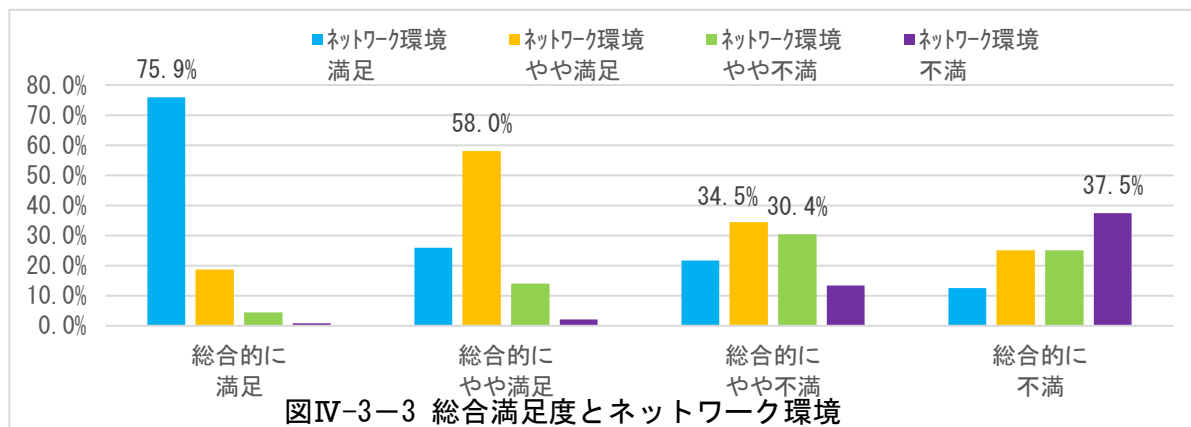
学生が住んでいる形態による総合満足度の違いは見られなかった(図IV-2-1)



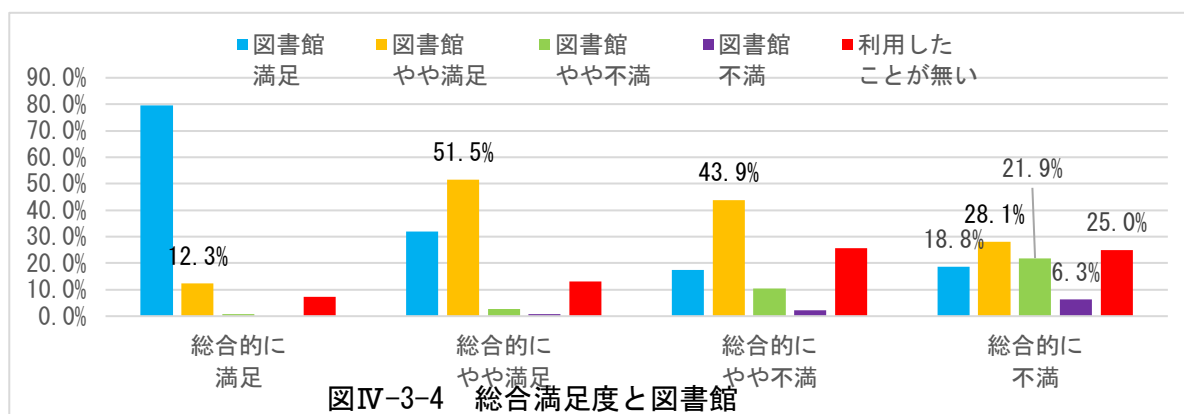
学修環境の満足度が低いと、総合満足度も低い(図IV-3-1)



教育施設等の満足度が低いと、総合満足度も低い(図IV-3-2)

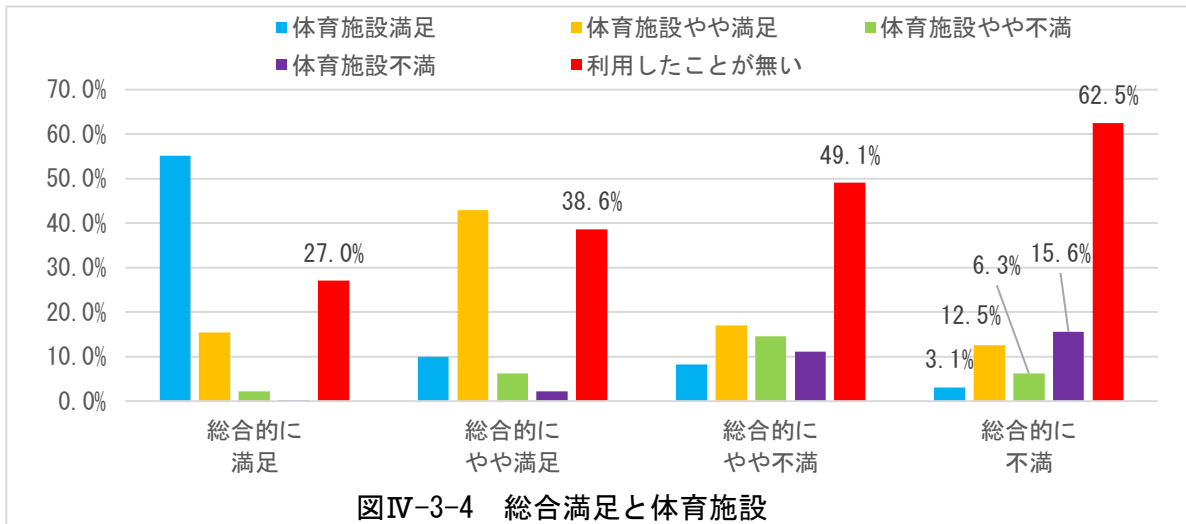


貸与PCのネットワーク環境の満足度が低いと、総合満足度も低い(図IV-3-3)



総合的に不満と答えた学生に対して、図書館の満足度と比較した場合にあまり数値に違いがないことから考えると、図書館の満足度に総合的な満足度があまり関係していない結果となった(図IV-

3-4)



総合的に不満と思っている学生の6割（62.5%）は、体育施設等を利用したこととないものであった。（図IV-3-4）

令和6年度 学生の学修に関する実態調査アンケート

【あなた自身のことについて】

問1 学部・学科を選択してください：

1. 医療保健学部 看護学科
2. 医療保健学部 医療栄養学科（管理栄養学専攻・臨床検査専攻）
3. 医療保健学部 医療情報学科
4. 東が丘看護学部 看護学科
5. 立川看護学部 看護学科
6. 千葉看護学部 看護学科
7. 和歌山看護学部 看護学科

問2 学年を選択してください

1. 1年次
2. 2年次
3. 3年次
4. 4年次

問3 住居を選択してください

1. 自宅（保護者と同居）
2. 自宅外（本学学生寮）
3. 自宅外（アパート等）

問4 主な本学までの通学方法についてお聞きします。

1. 公共交通機関
2. 自転車
3. バイク（和歌山のみ）
4. 徒歩
5. 家人などの送迎
6. その他

問5 主な住居から本学までの片道の通学時間はどのくらいですか。

1. 30分未満
2. 30分～1時間
3. 1～1.5時間
4. 1.5～2時間
5. 2時間以上

【あなた自身の学修についてお聞きします】

問6 予習・復習は主としてどこで行っていますか。

1. 住居
2. 大学図書館
3. 大学図書館以外の学内施設
4. 公立図書館
5. 飲食店（喫茶店、ファミレス等）
6. その他（ ）

問7 レポートや課題で、調べ物をする時の情報源を優先するものの順に並べてください。
（下記の事柄のうち優先順位が高いものから1～5の番号で答えてください。）

1. 教科書
2. 参考書（本、雑誌、新聞等）
3. インターネット（Google検索等）
4. 生成AI（ChatGPT, Gemini等）
4. 教員に質問
5. 友人・先輩に聞く

1 番に優先	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目

問8 オフィス・アワーの利用状況について。

1. 利用したことはある
2. 利用したことはない
3. オフィス・アワーを知らない

問9 問8で、「1. 利用したことはある」と答えた人にお聞きします。

オフィス・アワーの時間をどこで知りましたか。

1. シラバス
2. Desk net's
3. 校内入口のディスプレイ
4. その他（ ）

【あなた自身の平均的な1日ないし1週間の過ごし方について】

問10 平均的な1日の授業出席時間はどれくらいですか。

1. 8時間以上
2. 5時間以上～8時間未満
3. 3時間以上～5時間未満
4. 1時間以上～3時間未満
5. 0.5時間以上～1時間未満
6. 0.5時間未満

問11 平均的な1日の授業以外（予習・復習等）の学修時間はどれくらいですか。

1. 8時間以上
2. 5時間以上～8時間未満
3. 3時間以上～5時間未満
4. 1時間以上～3時間未満
5. 0.5時間以上～1時間未満
6. 0.5時間未満

問12 授業と直接関係しない自主的な学修の時間（学問に関する読書やディスカッション、実技の練習、資格試験の勉強等）はどれくらいですか。

1. 8時間以上
2. 5時間以上～8時間未満
3. 3時間以上～5時間未満
4. 1時間以上～3時間未満
5. 0.5時間以上～1時間未満
6. 0.5時間未満

- 問13 平均的な1日の睡眠時間はどれくらいですか。
 1. 8時間以上 2. 7時間以上～8時間未満 3. 6時間以上～7時間未満
 4. 5時間以上～6時間未満 5. 3時間以上～5時間未満 6. 3時間未満
- 問14 平均的な1週間のサークル・ボランティアなどの活動時間はどれくらいですか。
 1. 8時間以上 2. 5時間以上～8時間未満 3. 3時間以上～5時間未満
 4. 1時間以上～3時間未満 5. 1時間未満 6. 活動無し
- 問15 平均的な1週間のアルバイト時間はどれくらいですか。
 1. 8時間以上 2. 5時間以上～8時間未満 3. 3時間以上～5時間未満
 4. 1時間以上～3時間未満 5. 1時間未満 6. アルバイトはしていない
- 問16 平均的な1日のスマートフォン（YouTube、SNS等）の使用時間はどのくらいですか。
 1. 8時間以上 2. 5時間以上～8時間未満 3. 3時間以上～5時間未満
 4. 1時間以上～3時間未満 5. 0.5時間以上～1時間未満 6. 0.5時間未満

【あなた自身の知識や能力等学修成果について】

- 問17 大学入学時と比べて、次の各項目に関する知識や能力等は身につきましたか。

	かなり身についた	ある程度身についた	あまり身についていない	入学時と変わらない
(1) 幅広い知識、ものの見方	1	2	3	4
(2) 希望している専門職に関する基礎的知識	1	2	3	4
(3) 希望している専門職に関する専門的知識	1	2	3	4
(4) 希望している専門職に関する技術・技能	1	2	3	4
(5) チーム医療に関する知識	1	2	3	4
(6) 希望する資格取得への自信	1	2	3	4
(7) 自己管理能力	1	2	3	4
(8) 他者と協働する力	1	2	3	4
(9) 論理的に文書を書く力	1	2	3	4
(10) 問題を見つけて解決法を考える力	1	2	3	4
(11) 文献・資料を収集・分析する力	1	2	3	4
(12) 人に分かりやすく話す能力	1	2	3	4
(13) 外国語を使う力	1	2	3	4
(14) 数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能	1	2	3	4
(15) 異なる文化に関する知識・理解	1	2	3	4
(16) 医療人としての倫理観	1	2	3	4

【大学で提供されている学修環境について】

- 問18 自分自身で学修できる環境について（例、食堂、学生ホール、大学図書館等）
 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満
- 問19 教室、演習室、実験室等の教育施設・設備・機械等について
 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満
- 問20 学内での貸与PCのネットワーク環境について
 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満
- 問21 本学の図書館の蔵書（雑誌、オンラインジャーナル、視聴覚使用、蔵書検索）等は、学修に必要な情報提供が提供されていますか
 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満
 5. 利用したことがない
- 問22 体育館やグラウンド等の体育施設について
 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満
 5. 利用したことがない
- 問23 大学生活の総合的な満足度について
 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

【自由記述】

- 問24 学修支援等に関しての意見等があれば記述してください。
 （あなたにとってもっとも優先順位の高い意見等を、いちばん上を書いて下さい）